

令和5年度 第3回 伊勢地域公共交通会議

日時 令和6年1月5日(金) 14:00～

場所 いせシティプラザ 2階 多目的ホール

事 項 書

1. 開 会

2. 議 題

議案第1号 令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

議案第2号 令和6年度 伊勢市コミュニティバスの運行及び路線・ダイヤ変更について

報告第1号 専門部会「夜間早朝交通対策部会」の内容について
・「観光地における夜間のタクシー増車配備の実証事業」について

3. その他

4. 閉 会

伊勢地域公共交通会議名簿 (R6. 1. 5)

〔敬称略〕

組織・役職名等	氏名
伊勢市 (伊勢市長)	鈴木 健一
学識経験者 (名古屋大学大学院 環境学研究科教授)	加藤 博和
学識経験者 (近畿大学工業高等専門学校 総合システム工学科教授)	中平 恭之
市民代表	前田 世利子
〃	五十子 桂子
〃	西田 和之
〃	島原 弥生
一般乗合旅客自動車運送事業者 (三重交通(株) バス営業部部長(乗合))	小瀬古 恵則
一般旅客自動車運送事業者 (三重県タクシー協会専務理事)	景山 和
一般旅客自動車運送事業者 (三重県タクシー協会伊勢志摩支部長)	小崎 琢也
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体 (三交伊勢志摩交通労働組合 執行委員長)	松林 宏記
鉄道事業者 (東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部)	豊田 智隆
〃 (近畿日本鉄道株式会社 宇治山田駅長)	山本 一史
中部運輸局三重運輸支局 (首席運輸企画専門官)	前葉 光司
三重県伊勢警察署 (交通第一課長)	藤田 卓文
三重県 (地域連携部交通政策課長)	藤田 雄一
三重県 (伊勢建設事務所 総務・管理室管理課長)	近藤 桂子

(新)

(新)

(新)

令和 5 年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

1 要 旨

国の地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、効果的かつ効率的に事業を推進するため、補助金交付要綱及び実施要領により、事業の実施状況の確認及び目標達成状況等の評価（一次評価）を行うことになっています。

これに伴い、本交通会議で計画・実施した事業について、別紙により評価（一次評価）を行い、中部運輸局へ提出するものです。

2 補助金の名称

地域公共交通確保維持改善事業費補助金

※ 参考：補助金交付要綱第 1 条

この補助金は、生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段が提供され、また、バリアフリー化や、より制約の少ないシステムの導入等移動に当たっての様々な障害の解消等がされるよう、地域公共交通の確保・維持・改善を支援することを目的としています。

3 評価対象事業

(1) 地域公共交通確保維持事業

陸上交通における地域内フィーダー系統

①おかげバス

（鹿海・朝熊線、東大淀・明野・小俣線、二見線、辻久留・藤里線、環状線）

②沼木地区自主運行バス（市内連絡用（1）・（2）・（3）、南伊勢高校度会校舎前連絡、市内連絡・買物用（1））

4 提出書類

別紙のとおり

(1) 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（中部様式）

(2) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（別添 1、別添 1－2）

令和5年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価
(及び地域公共交通計画の評価結果) 概要 (全体)

伊勢地域公共交通会議 (伊勢市)

平成18年11月30日設置

令和2年3月25日 伊勢市地域公共交通網形成計画策定
(計画期間：令和2年4月～令和7年3月)

令和4年6月21日 ライダー系統 確保維持計画策定等

令和6年1月 日 令和5年度評価結果送付

1.【Plan】協議会等が目指す地域公共交通の姿

地域の特性と背景

- 人口：経年的に減少傾向、高齢化は着実に進展（R2時点高齢化率：32% H27時点高齢化率：29%）
- コミュニティバス：H19.4から運行開始、利用の約7割が65歳以上、目的は買物・通院が多い
- 市内環状バス：社会実験運行後、R2.4.1からおかげバス環状線として本格運行
- 路線バス：利用者数は市民が主に利用する一般路線で減少、年齢層は幅広く、観光利用が特に多いほか、通勤や通院、買い物など多様な利用目的
- H28.3「伊勢市地域公共交通網形成計画」策定、R2.3に改訂

総合計画・都市マス・立地適正化計画における公共交通（バス）の位置づけ

- 誰もが安心して移動できるための地域公共交通の充実 ○誰もが利用しやすい公共交通手段の充実
- 地域間交流の促進 ○生活基盤としての公共交通の確保 ○公共交通の利用促進により交流人口の増加
- 鉄道やバス、タクシーなど様々な公共交通の連携

（改訂）伊勢市地域公共交通網形成計画

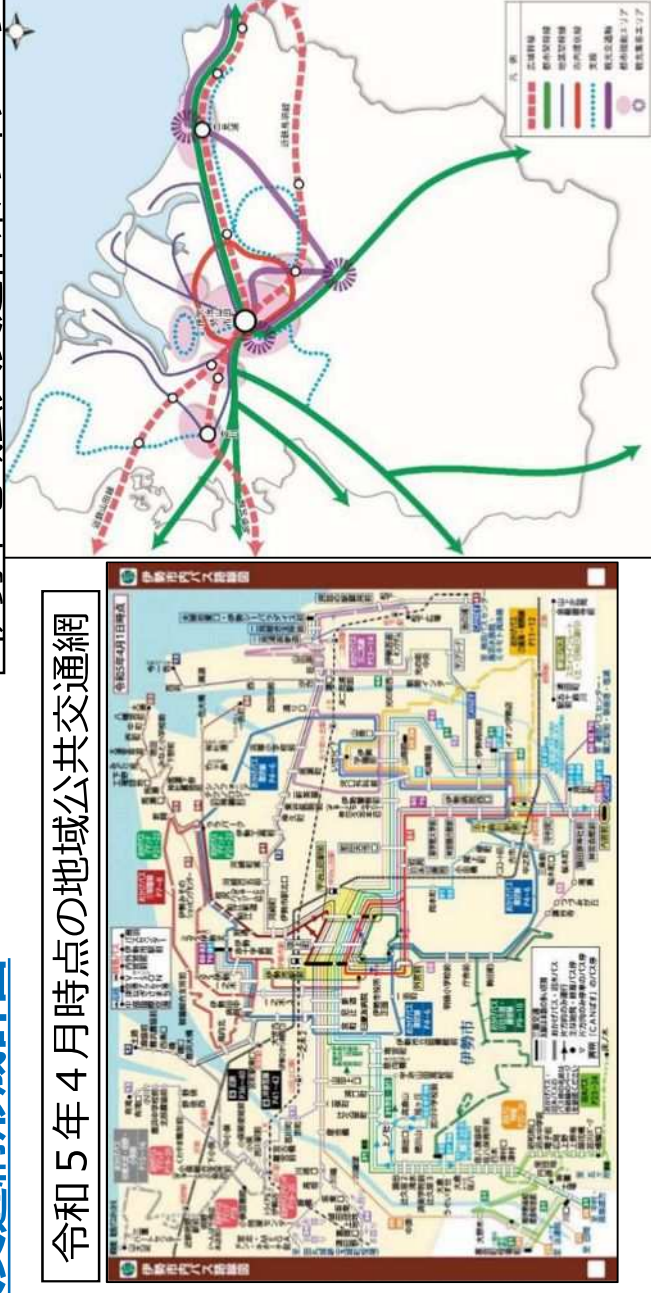
○計画期間

令和2年度～令和6年度

○基本方針

- ①日常生活で利用できる公共交通を目指す
- ②公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す
- ③地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える

伊勢市地域公共交通体系のイメージ



2.【Do】目標達成に向けた公共交通に関する主な具体的取組

主な取り組み内容

○おかげバス環状線の運行（実施主体：市、交通事業者）★

⇒令和2年4月からの本格運行を開始後、特に令和2年度から令和3年度にかけて、感染症の影響を受けつつも、令和5年度に至るまで**全体的な利用者が増加傾向**

★利用者数：42,264人 (R2) →52,511人 (R5)

⇒その他のおかげバスや路線バス、鉄道および地域運営乗合タクシーとの**乗り継ぎ割引**を継続して実施

○バスの乗り方教室&交通安全教室の実施（実施主体：市、交通事業者）

⇒バスに乗る機会が減少するなか、将来のバス利用者となる小学生に対し、バスへの興味喚起や利用啓発のため、**市内の小学校5校**で実施

⇒バスの乗り方教室と交通安全指導員の協力のもと**実際のバス車両を使った交通安全教室**を同時実施



○おかげバスへの電気バスの導入（実施主体：市、交通事業者

協力：県、デザイン協力事業者）

⇒伊勢市が推進する「低炭素なまちづくり」の実現に向けた取組みの一環として、三重県と包括連携協定を締結している株式会社ポケモンの賛同とデザイン協力を得て、みえ応援ポケモンの「ミジユマル」をメインに、でんきタイプのポケモンたちがデザインされた**ラッピング電気バスをおかげバスで運行**



○バスポスターコンクール及び伊勢まつりにおけるPRブースの設置

（実施主体：公共交通会議、協力：県広域交通・リニア推進課）

⇒5年ぶりに実施された伊勢まつりで、**電気バスの展示・バス乗務員制服着用体験や利用相談コーナー**の設置等を三重県のリニアPRと合同で実施

⇒バスポスターの表彰式を同時開催。**316点の応募**、今年度から三重交通伊勢営業所の協力で**三重交通賞**を新設



3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

生活交通確保維持改善計画

おかげバス	利用者数 (評価期間R4.10～R5.9)		1人1回あたり輸送コスト	
	目標	実績	達成率	実績
鹿海・朝熊線	11,300人	8,462人	未達成 75%	1,300円
東大淀・明野・小俣線	20,300人	★22,750人	達成 112%	1,290円
二見線	16,600人	11,963人	未達成 72%	1,570円
辻久留・藤里線	18,200人	12,629人	未達成 69%	1,540円
環状線	48,500人	★56,141人	達成 115%	770円
計	114,900人	111,945人	未達成 97%	-

【目標値】 環状線以外・・・コロナ前の令和元年度水準に回復 環状線・・・前年度比103%

★おかげバスは、東大淀・明野・小俣線で最終便を除きすべて日赤発着に変更
⇒利用がコロナ前の水準まで回復。環状線は年度単位で利用者が増加傾向

二見線：小学校等の施設移転に合わせてバス追加の実施

辻久留・藤里線：要望に合わせた環状線との乗継利便性向上

鹿海・朝熊線：ダイヤ改正の再編後の実績なし

各路線大幅な改正はなく、利用者のコロナ前への回復に至らず
⇒利用者・非利用者の二一ス調査等を勘案したダイヤ改正の検討要

沼木地区自主運行バス	利用者数 (評価期間R4.10～R5.9)		達成率
	目標	実績	
市内連絡用 (1) (床ノ木→神園)	311人	★ 324人	達成 104%
市内連絡用 (2) (床ノ木～横輪口)	933人	70人	未達成 8%
市内連絡用 (3) (津村口→床ノ木)	311人	110人	未達成 35%
南伊勢高校度会校舎前連絡	311人	92人	未達成 30%
市内連絡・買物用 (1) (床ノ木～度会町)	1,555人	★ 1,515人	未達成 97%
計	3,421人	2,111人	未達成 62%

【目標値】

沼木バス・・・補助基準の下限である、
片道あたり1名以上乗車を目標

→市内連絡用(1)や市内連絡・買物用(1)
をのぞき、目標を上回る見込みがなく、
補助申請を行わず単独で維持する方向に
ついても検討

★沼木バスは**確実な通学定期利用**での、**朝の時間帯の「床ノ木発神園行き (市内連絡用(1))**」で目標達成

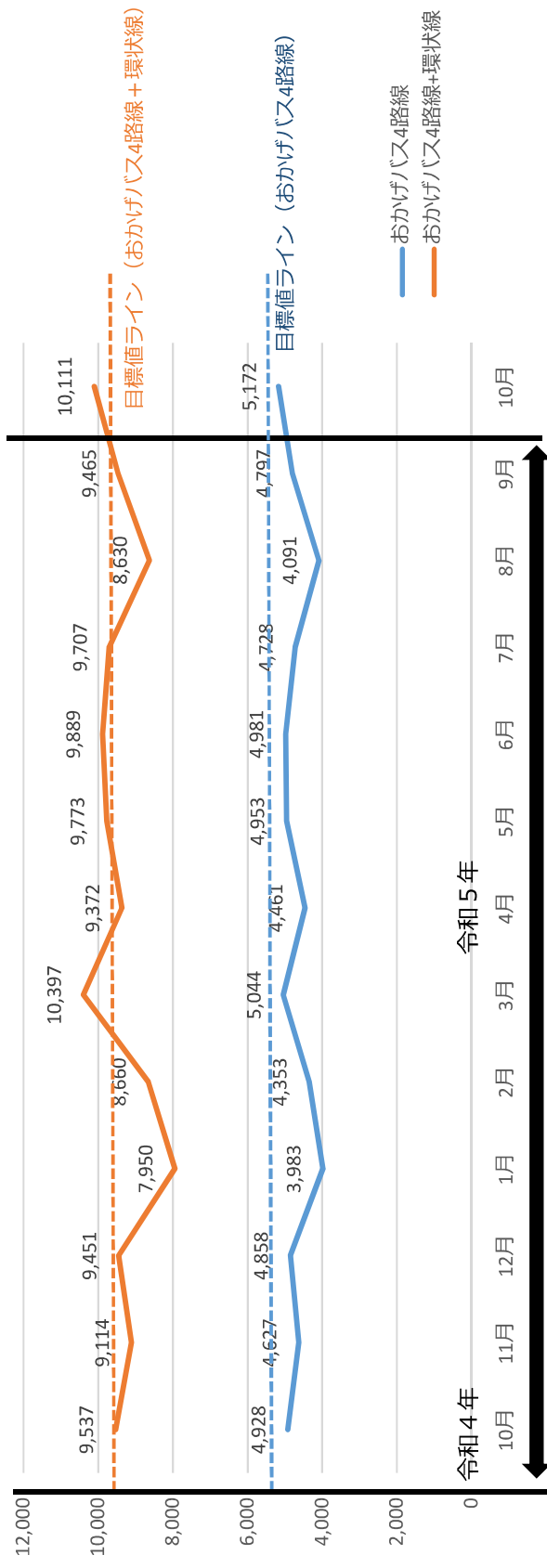
★沼木バスのメインとなる度会町市街地～沼木地区を結ぶ「市内連絡・買物用 (1)」でも目標値に近い水準

※自己評価を行った会議：第3回伊勢地域公共交通会議 (令和6年1月5日)

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

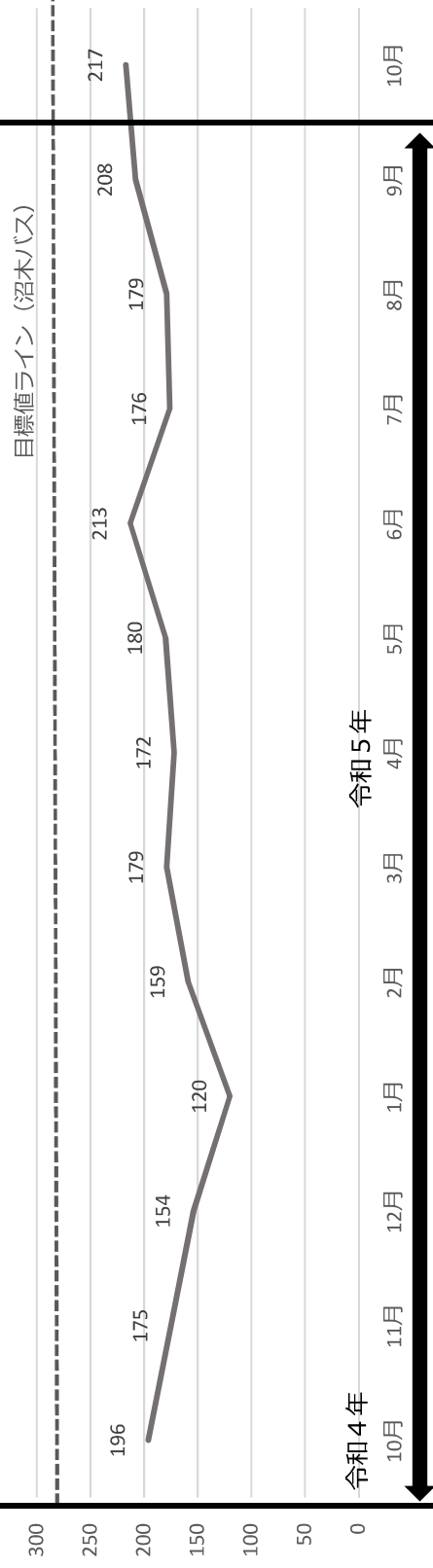
【参考】 利用者数の推移

おかげバス利用者数推移



令和5年度生活交通確保維持改善計画期間

沼木バス利用者数推移



令和5年度生活交通確保維持改善計画期間

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

【参考】 直近2ヶ月の状況

※目標値を令和5年度のものから見直しています

おかげバス	2 か月間 (R5.9～10) の利用状況		達成率
	目標値 (R6年度の生活交通確保維持改善計画)	実績	
鹿海・朝熊線	10,200人/年×2/12 (2ヶ月分) = 1,700人	1,394人	82%
東大淀・明野・小俣線	20,300人/年×2/12 (2ヶ月分) = 3,383人	4,108人	121%
二見線	13,300人/年×2/12 (2ヶ月分) = 2,216人	2,119人	95%
辻久留・藤里線	12,700人/年×2/12 (2ヶ月分) = 2,116人	2,348人	111%
環状線	57,920人/年×2/12 (2ヶ月分) = 9,653人	9,607人	100%
計		19,068人	103%

【目標値】 鹿海・朝熊線はコロナ前の令和元年度比90%、東大淀・明野・小俣線は令和元年度比並み、二見線は令和元年度比80%、辻久留・藤里線は令和元年度比70%の利用者数で設定
環状線は、社会実験運行時からの目標である1周あたり10名の利用者数を目標値として設定

沼木地区自主運行バス	2 か月間 (R5.10～11) 利用状況		達成率
	目標 (R6年度の生活交通確保維持改善計画)	実績	
市内連絡用 (1)	311人/年×2/12 (2ヶ月分) = 52人	64人	123%
市内連絡用 (2)	933人/年×2/12 (2ヶ月分) = 156人	14人	9%
市内連絡用 (3)	311人/年×2/12 (2ヶ月分) = 52人	27人	52%
南伊勢高校度会校舎前連絡	311人/年×2/12 (2ヶ月分) = 52人	34人	65%
市内連絡・買物用 (1)	1,555人/年×2/12 (2ヶ月分) = 259人	261人	101%
計		400人	70%

【目標値】 補助基準の下限を基準 (片道あたり1名以上乗車)
→通学利用で確実に定期利用がある朝の通学時間の「床ノ木発神園行き (市内連絡用(1))」
沼木バスのメインとなる度会町～沼木地区の系統 (市内連絡・買物用(1)) で目標を上回っている。

3. 【Check】 計画の目標の達成状況とその理由についての考察

【参考】 (改訂) 伊勢市地域公共交通網形成計画の評価指標と現況値

No	指標	計画策定時 (H30年度数値)	令和4年度 (R4.4~R5.3)	目標値 (R7年度)
1	路線バスの利用者数 (外宮内宮線・CAN(ばす・二見サンアリーナ線を除く))	1,584,300人 未達成	1,129,400人	1,580,000人
2	おかげバス・おかげバスデマンドの利用者数	81,654人 達成	115,754人	89,000人
3	沼木バスの利用者数 (スクール用を除く) ※令和3年度より沼木バスデマンドも含む	3,722人 未達成	2,332人	3,700人
4	年間利用者数72名未満のコミュニティバス停留所の割合	31% 未達成	28%	21%
5	市民アンケートの交通環境満足度 (満足・どちらかといえば満足)	49% 未達成	44%	59%
6	内宮の参拝者の公共交通利用率	31% 未達成	25%	35%
7	路線バスの利用者数 (外宮内宮線・CAN(ばす・二見サンアリーナ線))	2,676,600人 未達成	1,576,900人	3,000,000人
8	公共交通の啓発・利用促進事業に参加した人数	857人 達成	1,302人	940人
9	おかげバス・おかげバスデマンドのページ (伊勢市ホームページ) アクセス数	38,376件 達成	72,368件	42,000件
10	伊勢地域公共交通会議の開催数	5回/年 達成	4回/年	4回/年

4.【Act】計画目標の達成に向けた今後の取組方針

●課題と対応

○コミュニティバス

- ・おかげバス：東大淀・明野・小俣線と環状線を除きコロナ前の利用者数には戻っていない
 - ⇒**東大淀・明野・小俣線**は日赤へ発着する本数を増やすなど**ダイヤの改善で利用が回復**
 - ⇒鹿海・朝熊線のような減少傾向の路線は特に、利用の調査やバス停位置や路線の再編、非利用者のニーズ調査等を勘案したダイヤ改正などの検討が必要
- ・沼木バス：コロナ禍から回復傾向だが、補助基準を満たす系統は毎朝の通学定期利用便のみ
 - ⇒通学利用も定期利用の高校生の卒業で厳しい。**地域間幹線系統の路線バスとの接続は可能な限り実施**、それも含めて沼木バスをアピール

沼木バスの利用ニーズに合わせたダイヤや停留所の調整の継続（予約制のデマンドも同様）

○公共交通機関の周知・利用啓発

- ・啓発手段として、**時刻表の作成配布、広報誌での情報発信、バスの乗り方&交通安全教室の開催、バスポスターコンクール**などを実施
- ・令和5年度は高齢者を対象とした乗り方教室を行うことができ
 - ⇒募集して申込を待つのではなく、こちらから呼びかけて乗り方教室の開催を実施する必要
- ・**観光目的の公共交通機関による来訪も回復基調**
 - ⇒流れに乗り、観光部署や関係事業者との連携、**市外への周知・利用啓発**にも取り組みたい

○バスの利用環境の改善

- ⇒環状線での乗継割引券、バス情報フォーマットG T F S - J Pでのデータ提供、キャッシュレス決済サービスの継続実施
- ⇒路線バスで開始した**Googleマップのリアルタイム表示のおかげバス**での導入や、**アプリでのおかげバス1日券の販売**も順次実施し、利用の心理的ハードルが下がる取り組みを継続していきたい。

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
<p>前回</p>	<p>・おかげバス環状線の本格運行を開始し、その他のおかげバスや交通機関との乗り継ぎ割引を継続して実施し利用者が増加傾向になっていきます。地域活性化のための重要なこれらの路線に対する取組について大変評価します。</p>	<p>引き続き乗継割引制度を実施しているほか、沿線の病院の移転に伴ったダイヤ変更を行うなど利便性の維持に努めた。</p>	<p>環状線が地域に浸透したことで利用の伸びの頭打ちも予想されるので、定期的な利用啓発（PRやチラシの作成、バスの乗り方教室等）を行っていききたい。</p>
	<p>・過去に市内を走行していたポーンネットバスの里帰りイベントを実施することにより、メディア等で多数取り上げられ、県内外から訪れる人達にバスへの関心を高めたことを評価します。</p>	<p>・今年度から再開した伊勢まつりでのブース出展において、三重県のリニアのPRと併せて出展を行うなど、いわゆる「コラボ」等の実施による、より幅広い層にブースに立ち寄ってもらいたい。関心や興味を持ってもらうような取り組みは継続して行いたい。</p>	<p>・今後も伊勢まつり等で併せ出展を行うなど、幅広い層に（バス等がメインでなくとも）みてもらえるような啓発活動やイベントを実施していきたい。</p>
	<p>・観光目的の公共交通機関による来訪が少ないことから関係する自治体、部署、事業者と連携し市外での周知、利用啓発に期待します。</p>	<p>・現在、摂社や末社を含めた神宮125社を公共交通機関で訪れてもらえるようなモデルコース付きのマップ作成を進めている。市外からの外宮内宮線以外のバス等の利用促進につなげたい。</p>	<p>・左記のマップ作成後、周知による認知度の向上を図る。この他にも、公共交通機関でなければできないような（飲酒など）、観光利用につなげる取り組みを実施したい。</p>

年度	二次評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
前々回	<p>利用者の減少に伴い、路線維持が困難になってきた事業者路線を沿線自治会、市、事業者の協働により、沿線利用者がより利用しやすい路線やダイヤに見直しを行った。</p>	<p>R3.4.1にダイヤ変更を行った大湊線は、主要な伊勢市駅前～ラパーク間の運行系統が一部神社線に移行したこともあり運行本数は減少した。(平日14本 ▲10本) また、ラパーク～大湊間は、交通空白地の解消のため、実際に運行系統を分けたため、実質減便となり、全体の利用者は減少した。</p>	<p>大湊線はバス停を新設し、交通空白地の解消といった利便性の向上を目的にダイヤ変更を行ったことを、R4年度はPRも兼ねる形で、大湊地区の自治会にて高齢者向けのバスの乗り方教室として開催した。大湊線のPRの継続のほか、他の市内路線のPR等にも取り組んでいきたい。</p>
	<p>おかげバスにバスロケーションシステムや交通系ICカードを導入するとともに、4か所のバス停に上屋を設置しバス待ち環境の改善を実施し利便性の向上を図った。</p>	<p>おかげバスでの交通系ICカードの利用は導入当初より増加している(導入時利用率19%→現在30%)。特にICカードの利用については、広報紙や、行政chや市のYouTube、地域の情報誌で触れる等、特に啓発に取り組んでいる。</p>	<p>ICカードの利用で運賃が1割引のようなアピールにより、引き続き定期的な利用啓発を行っている。その他、一日券における電子チケットの導入の検討等、事業者と協働して利便性の向上につながる取組みを継続していく。</p>
	<p>市内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統について、引き続き、利用促進や系統維持に向け県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。</p>	<p>事業者が路線を継続して維持し続けるよう、市としても利用状況の把握を定期的に行なっている。</p>	<p>市としても利用状況の把握を定期的に行い、必要であれば事業者や沿線利用者と協働してダイヤの見直し等を検討していく。</p>

6.計画・評価の推進体制

年間単位のスケジュール



【公共交通会議の実施状況（直近1年程度）】

- ・ 令和4年度第3回 1月10日 主な議題：事業評価、令和5年4月のダイヤ変更、R5年度版公共交通時刻表、ボンネットバスイベント報告
- ・ 令和4年度第4回（書面） 主な議題：R4年度補正予算案、おかげバスデマンドの運行事業者、R5年度版公共交通時刻表
- ・ 令和5年度第1回 4月14日 主な議題：事業計画、夜間早朝交通対策部会の報告
- ・ 令和5年度第2回 6月20日 主な議題：事業報告、令和5年10月のダイヤ変更、ライダー計画認定申請
夜間早朝交通対策部会の報告（タクシー実証事業）

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 伊勢地域公共交通会議

評価対象事業名: 令和5年度地域公共交通確保維持改善計画(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
三重交通株式会社	公共交通サービスの地域格差の是正や、交通弱者への病院や商業施設等への日常的な交通手段の提供、市内を放射状に運行する路線バスへの補完など、公共交通サービスの充実を図るため、公共交通の不便な地域のほか市内の主要な施設を結ぶ路線を運行			【全体評価】 ・おかげバスの目標は、利用者数をコロナ前の令和元年度水準に回復するというものである。 ・沼木バスの目標は、利用者数が補助基準の下限基準(片道あたり1名以上乗車) ・目標値を超えたものについては「A評価」、目標値と実績値での比較で達成率90%以上のものを「B評価」、それ未満を「C評価」とする。		
	鹿海・朝熊線(R4.10～R5.9) 【いせトピア～朝熊町～いせトピア】			【利用者数】 C 目標: 11,300人 実績: 8,462人 【1人あたり税金投入額】 目標: 970円 実績: 1,300円	・おかげバスについては、東大淀・明野・小俣線と環状線を除きコロナ前の利用者数には戻っていない。東大淀・明野・小俣線は日赤へ発着する本数を増やすなどダイヤの改善で利用が回復した。元年度水準とする目標は高かったものの、利用が回復していない路線での大幅なダイヤ改正は行っており、利用の調査やバス位置や路線の再編、非利用者のニーズ調査等を勘案したダイヤ改正などの検討を行っていく必要がある。	
	東大淀・明野・小俣線(R4.10～R5.9) 【伊勢赤十字病院、小俣図書館～近鉄明野駅前～山大淀】	コミュニティバスの運行維持 ⇒コミュニティバス運行により、自らの移動手段を持たない交通弱者に対し買い物・通院等の移動手段について、維持・確保を実施。			【利用者数】 A 目標: 20,300人 実績: 22,750人 【1人あたり税金投入額】 目標: 1,450円 実績: 1,290円	
	二見線(R4.10～R5.9) 【松下広場～浜郷小学校前、山商口～五十鈴川駅】	おかげバス環状線の運行と市内を運行する路線バス等の利用促進 ⇒令和2年4月からの本格運行を開始後、感染症の影響を受けつつも継続的な運行を実施し、利用者数は増加傾向。環状線とおかげバスの地の路線、路線バス、鉄道および地域運営業合タクシーとの乗り継ぎの際の、乗継割引を継続して実施。			【利用者数】 C 目標: 16,600人 実績: 11,963人 【1人あたり税金投入額】 目標: 1,130円 実績: 1,570円	・沼木バスの利用は、コロナ禍から回復傾向であるものの、毎朝の通学での定期利用によって補助基準を満たす系統があるのみである。さらに、通学利用も定期利用の高校生の卒業で厳しいものとなる。地域間幹線系統の路線バスとの接続は可能な限り実施しているため、それも含めて沼木バスの利用のニーズに合わせてダイヤや停留所の調整を行わなければならない(予約制のデマンドも同様)。
	辻久留・藤里線(R4.10～R5.9) 【大倉うぐいす台～勢田町～伊勢市役所正面】	周知・利用促進活動の継続的な実施 ⇒今年度から再開した伊勢まつりでのブース出展において、より幅広い層にブースに立ち寄ってもらえるよう、三重県のリニアのPRと併せて出展。			【利用者数】 C 目標: 18,200人 実績: 12,629人 【1人あたり税金投入額】 目標: 1,070円 実績: 1,540円	・公共交通機関の周知・啓発手段として、時刻表の作成配布、広報誌での情報発信、バスの乗り方&交通安全教室の開催、バスポスターコンクールなどを実施している。令和5年度は高齢者を対象とした乗り方教室を行うことができなかった。募集して申込を待つのではなく、こちらから呼びかけて乗り方教室の開催を実施する必要がある。観光目的の公共交通機関による来訪も回復基調であることから、流れに乗って観光部署や関係事業者との連携で市外への周知・利用啓発にも取り組んでいきたい。
	環状線(R4.10～R5.9) 【伊勢市駅前～伊勢病院前～伊勢市駅前】	観光目的による公共交通機関の利用促進 ⇒旗社や宋社を含めた神宮125社を公共交通機関で訪れてもらえるようなモデルコースを作成中で、市内の観光路線(外宮内宮線など)以外の利用につなげていきたい。		計画どおりバスを運行するとともに、周知利用促進活動も実施するなど、事業は適切に実施された	【利用者数】 A 目標: 48,500人 実績: 56,141人 【1人あたり税金投入額】 目標: 900円 実績: 770円	・バスの利用環境の改善策として、環状線における乗継割引券のサービスや、標準的なバス情報フォーマットGTFS-JPでのデータ提供、キャッシュレス決済サービスを提供して行う。また、路線バスで開始したGoogleマップのリアルタイム表示のおかげバスでの導入や、アプリでのおかげバス1日券の販売も順次実施し、利用の心理的ハードルが下がる取り組みを続けていきたい。
伊勢市	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(1) 【床ノ木～横輪口～神園】 (R4.10～R5.9)			【利用者数】 A 目標: 311人 実績: 324人		
	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(2) 【床ノ木～横輪口】 (R4.10～R5.9)			【利用者数】 C 目標: 933人 実績: 70人		
	沼木地区自主運行バス 市内連絡用(3) 【床ノ木～横輪口～津村口】 (R4.10～R5.9)			【利用者数】 C 目標: 311人 実績: 110人		
	沼木地区自主運行バス 南伊勢高校 度会校舎前連絡 【川口～南伊勢高校度会校舎前】 (R4.10～R5.9)			【利用者数】 C 目標: 311人 実績: 92人		
	沼木地区自主運行バス 市内連絡・買物用(1) 【床ノ木～沼木神社北～津村～度会町役場前】 (R4.10～R5.9)			【利用者数】 B 目標: 1,555人 実績: 1,515人		

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	伊勢地域公共交通会議
評価対象事業名:	令和5年度地域公共交通確保維持改善計画(地域公共交通確保維持事業のうち地域内ライダーシステム関係)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>平成28年3月に策定、令和2年3月に改訂した伊勢市地域公共交通網形成計画において、伊勢市が目指す将来像を「気軽にお出かけができて、交流と活力に満ちた地域社会を支える地域公共交通」とし、その実現に向け「私たちで創り、育む、持続性のある地域公共交通網の構築」という基本理念を定めている。</p> <p>目指すべき将来像や基本理念を実現するために、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」、「公共交通を利用した観光交流人口の増加を目指す」、「地域の関係者が協働・連携しながら自ら公共交通を支える」の3つの基本方針を定め、事業の推進を図っている。</p> <p>その中で、「日常生活で利用できる公共交通を目指す」ために公共交通不便地域の解消、自らの移動手段を持たない交通弱者が、病院、商業施設等への移動手段の確保、バス利用での利便性の向上、バスやバスの周辺の環境の改善、これらを実施するとともに、ルート・ダイヤの見直しなどの効率化を図り、バス路線の維持・確保をしていく。</p>

令和6年度 伊勢市コミュニティバスの運行及びダイヤ変更について

1 おかげバス

(1) 運行期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日（1/1～1/3は運休）

(2) 運行路線：

全6路線

環状線、御菌線、辻久留・藤里線、東大淀・明野・小俣線、
鹿海・朝熊線、二見線

(3) ダイヤ変更(案)について

1) 変更する路線

辻久留・藤里線 路線図は別紙1

2) 変更内容

「伊勢やすらぎ公園」に停車する便を追加 改正後のダイヤは別紙2
[おかげバスの停車便数]

【現在】

行先	停車便	備考
宇治山田駅方面行き	5便	(計3便が停車)
大倉うぐいす台方面行き	2便、4便	



【変更後】

行先	停車便	備考
宇治山田駅方面行き	5便、 <u>9便</u>	(計 <u>5便</u> が停車)
大倉うぐいす台方面行き	2便、4便、 <u>6便</u>	

地域公共交通確保維持改善事業〔フィーダー路線〕の補助対象系統

3) 変更理由

やすらぎ公園無料送迎バス廃止（R6.4.1）予定に伴う追加停車

(参考)

①現在のやすらぎ公園無料送迎バス運行時刻表

参考資料1

②やすらぎ公園無料送迎バスの年間利用者数

年度	往路利用者	復路利用者	計
令和元年度	5,616人	5,680人	11,296人
令和2年度	3,692人	3,737人	7,429人
令和3年度	3,522人	3,556人	7,078人
令和4年度	3,537人	3,593人	7,130人

③おかげバス 辻久留・藤里線の年間利用者数

年 度	利用者数
令和元年度	17,900 人
令和2年度	11,897 人
令和3年度	11,116 人
令和4年度	11,766 人

4) 運賃等 従前どおり

5) 改正日 令和6年4月1日(月)

(4) 運行事業者：三重交通(株)(予定)

2 おかげバスデマンド(予約制)

(1) 運行期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

(1/1～1/3は運休、沼木バスデマンド(予約制)は加えて日曜も運休)

(2) 運行路線：全3路線〔区域運行〕

小俣・栗野デマンド(予約制) 「湯田・新村方面、栗野団地・植山方面」

御菌・小木・田尻デマンド(予約制)

沼木バスデマンド(予約制)

(3) ダイヤ変更(案)について

1) 変更する路線

小俣・栗野デマンド(予約制)「栗野団地・植山方面」 路線図は別紙3

2) 変更内容

1日5便運行を6便運行に増便します。改正後のダイヤは別紙4

(内訳) 左回り3便(そのまま)

右回り2便→3便(増便)

3) 変更理由

・右回りの午前中の便の新設

東大淀・明野・小俣線への乗り継ぎ

鉄道との乗り継ぎなどを考慮

※乗り継ぎは、別紙4の下段を参照

4) 運賃等 従前どおり

5) 改正日 令和6年4月1日(月)

(4) 運行事業者：入札により決定(1月末頃に決定予定)

→決定後、あらためて報告します。

3 沼木バス（沼木地区自主運行バス） ※変更なし

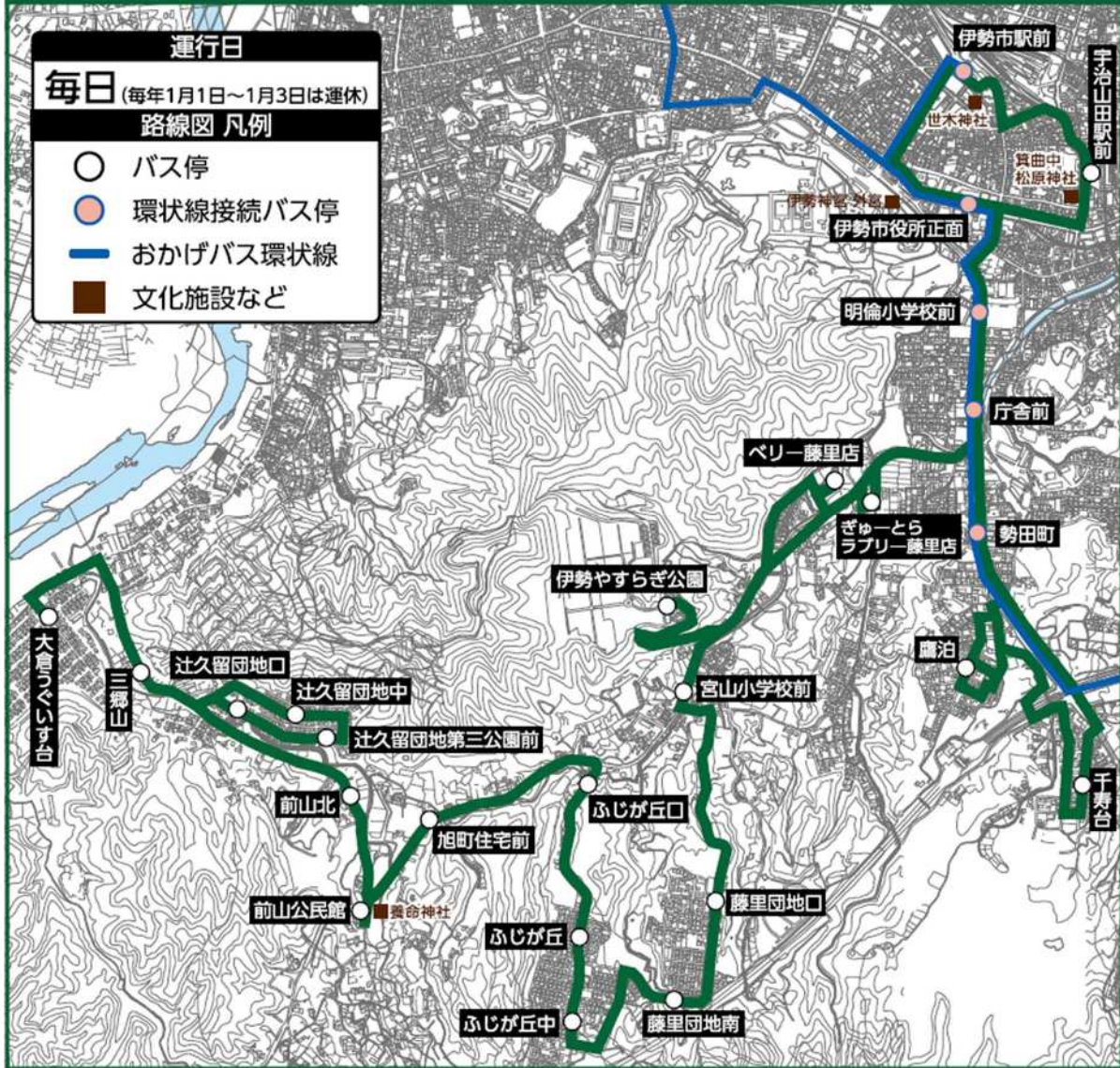
(1) 運行期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日（日曜、1/1～1/3は運休）

(2) 運行路線：1日11便運行

- ・床ノ木→神菌（1便/日）
- ・川口→南伊勢高校度会校舎前（1便/日）
- ・横輪口～床ノ木（3便/日）
- ・床ノ木～度会町役場（5便/日）
- ・津村口→床ノ木（1便/日）

(3) 運行事業者：沼木まちづくり協議会（予定）

②辻久留・藤里線 路線図



辻久留・藤里線ダイヤ 11便/日

宇治山田駅方面

バス停名	1便	3便	5便	7便	9便	11便
大倉うぐいす台	-	-	10:20	12:40	15:10	17:00
三郷山	6:48	7:53	10:23	12:43	15:13	17:03
辻久留団地口	6:49	7:54	10:24	12:44	15:14	17:04
辻久留団地第三公園前	6:50	7:55	10:25	12:45	15:15	17:05
辻久留団地中	6:51	7:56	10:26	12:46	15:16	17:06
前山北	6:54	7:59	10:29	12:49	15:19	17:09
前山公民館	6:55	8:00	10:30	12:50	15:20	17:10
旭町住宅前	6:56	8:01	10:31	12:51	15:21	17:11
ふじが丘口	6:58	8:03	10:33	12:53	15:23	17:13
ふじが丘	7:00	8:05	10:35	12:55	15:25	17:15
ふじが丘中	7:01	8:06	10:36	12:56	15:26	17:16
藤里団地南	7:03	8:08	10:38	12:58	15:28	17:18
藤里団地口	7:04	8:09	10:39	12:59	15:29	17:19
宮山小学校前	7:06	8:11	10:41	13:01	15:31	17:21
伊勢やすらぎ公園	↓	↓	10:44	↓	↓	↓
ペリー藤里店	↓	↓	10:49	13:03	15:33	17:23
ぎゅーとらプリー藤里店	7:08	8:13	10:51	13:05	15:35	17:25
勢田町	↓	↓	10:52	13:06	15:36	↓
千寿台	↓	↓	10:56	13:10	15:40	↓
鷹泊	↓	↓	11:00	13:14	15:44	↓
勢田町	↓	↓	11:02	13:16	15:46	↓
庁舎前	7:10	8:15	11:04	13:18	15:48	17:27
明倫小学校前	7:11	8:16	11:05	13:19	15:49	17:28
宇治山田駅前	7:15	8:20	11:09	13:23	15:53	17:32
伊勢市駅前	7:18	8:23	11:12	13:26	15:56	17:35
伊勢市役所正面	7:24	8:29	11:18	13:32	16:02	17:41

大倉うぐいす台方面

バス停名	2便	4便	6便	8便	10便
宇治山田駅前	9:20	11:30	14:10	16:00	17:50
伊勢市駅前	9:23	11:33	14:13	16:03	17:53
伊勢市役所正面	9:29	11:39	14:19	16:09	17:59
明倫小学校前	9:31	11:41	14:21	16:11	18:01
庁舎前	9:33	11:43	14:23	16:13	18:03
勢田町	9:34	11:44	14:24	16:14	↓
鷹泊	9:36	11:46	14:26	16:16	↓
千寿台	9:40	11:50	14:30	16:20	↓
勢田町	9:41	11:51	14:31	16:21	↓
ぎゅーとらプリー藤里店	9:45	11:55	14:35	16:25	18:05
ペリー藤里店	9:47	11:57	14:37	16:27	18:07
伊勢やすらぎ公園	9:52	12:02	↓	↓	↓
宮山小学校前	9:55	12:05	14:39	16:29	18:09
藤里団地口	9:57	12:07	14:41	16:31	18:11
藤里団地南	9:58	12:08	14:42	16:32	18:12
ふじが丘中	10:00	12:10	14:44	16:34	18:14
ふじが丘	10:01	12:11	14:45	16:35	18:15
ふじが丘口	10:03	12:13	14:47	16:37	18:17
旭町住宅前	10:05	12:15	14:49	16:39	18:19
前山公民館	10:06	12:16	14:50	16:40	18:20
前山北	10:07	12:17	14:51	16:41	18:21
辻久留団地口	10:09	12:19	14:53	16:43	18:23
辻久留団地第三公園前	10:10	12:20	14:54	16:44	18:24
辻久留団地中	10:11	12:21	14:55	16:45	18:25
三郷山	10:13	12:23	14:57	16:47	18:27
大倉うぐいす台	10:16	12:26	15:00	16:50	18:30

「庁舎前」バス停で「おかげバス線」と乗り継ぎできます

バス停	1便	3便	5便	7便	9便	11便
辻久留・藤里線 行先	7:10	7:21	7:21	7:21	7:21	7:21
伊勢線 行先	8:15	8:30	8:30	8:30	8:30	8:30
辻久留・藤里線 行先	11:04	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30
伊勢線 行先	13:18	13:21	13:21	13:21	13:21	13:21
伊勢線 行先	15:48	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00
伊勢線 行先	17:27	17:51	17:51	17:51	17:51	17:51

※乗り継ぎは主な物を記載しています。道路事情等により到着時間が遅れる場合があります。
乗り継ぎできない場合もありますので予めご了承ください。

変更後

.....時刻の変更箇所

辻久留・藤里線ダイヤ 11便/日

宇治山田駅方面

バス停名	1便	3便	5便	7便	9便	11便
大倉うぐいす台	-	-	10:20	12:40	15:00	17:00
三郷山	6:48	7:53	10:23	12:43	15:03	17:03
辻久留団地口	6:49	7:54	10:24	12:44	15:04	17:04
辻久留団地第三公園前	6:50	7:55	10:25	12:45	15:05	17:05
辻久留団地中	6:51	7:56	10:26	12:46	15:06	17:06
前山北	6:54	7:59	10:29	12:49	15:09	17:09
前山公民館	6:55	8:00	10:30	12:50	15:10	17:10
旭町住宅前	6:56	8:01	10:31	12:51	15:11	17:11
ふじが丘口	6:58	8:03	10:33	12:53	15:13	17:13
ふじが丘	7:00	8:05	10:35	12:55	15:15	17:15
ふじが丘中	7:01	8:06	10:36	12:56	15:16	17:16
藤里団地南	7:03	8:08	10:38	12:58	15:18	17:18
藤里団地口	7:04	8:09	10:39	12:59	15:19	17:19
宮山小学校前	7:06	8:11	10:41	13:01	15:21	17:21
伊勢やすらぎ公園	↓	↓	10:44	↓	15:24	↓
ペリー藤里店	↓	↓	10:49	13:03	15:29	17:23
ぎゅーとらプリー藤里店	7:08	8:13	10:51	13:05	15:31	17:25
勢田町	↓	↓	10:52	13:06	15:32	↓
千寿台	↓	↓	10:56	13:10	15:36	↓
鷹泊	↓	↓	11:00	13:14	15:40	↓
勢田町	↓	↓	11:02	13:16	15:42	↓
庁舎前	7:10	8:15	11:04	13:18	15:44 ※	17:27
明倫小学校前	7:11	8:16	11:05	13:19	15:45	17:28
宇治山田駅前	7:15	8:20	11:09	13:23	15:49	17:32
伊勢市駅前	7:18	8:23	11:12	13:26	15:52	17:35
伊勢市役所正面	7:24	8:29	11:18	13:32	15:58	17:41

大倉うぐいす台方面

バス停名	2便	4便	6便	8便	10便
宇治山田駅前	9:20	11:30	14:00	16:00	17:50
伊勢市駅前	9:23	11:33	14:03	16:03	17:53
伊勢市役所正面	9:29	11:39	14:09	16:09	17:59
明倫小学校前	9:31	11:41	14:11	16:11	18:01
庁舎前	9:33	11:43	14:13	16:13	18:03
勢田町	9:34	11:44	14:14	16:14	↓
鷹泊	9:36	11:46	14:16	16:16	↓
千寿台	9:40	11:50	14:20	16:20	↓
勢田町	9:41	11:51	14:21	16:21	↓
ぎゅーとらプリー藤里店	9:45	11:55	14:25	16:25	18:05
ペリー藤里店	9:47	11:57	14:27	16:27	18:07
伊勢やすらぎ公園	9:52	12:02	14:32	↓	↓
宮山小学校前	9:55	12:05	14:35	16:29	18:09
藤里団地口	9:57	12:07	14:37	16:31	18:11
藤里団地南	9:58	12:08	14:38	16:32	18:12
ふじが丘中	10:00	12:10	14:40	16:34	18:14
ふじが丘	10:01	12:11	14:41	16:35	18:15
ふじが丘口	10:03	12:13	14:43	16:37	18:17
旭町住宅前	10:05	12:15	14:45	16:39	18:19
前山公民館	10:06	12:16	14:46	16:40	18:20
前山北	10:07	12:17	14:47	16:41	18:21
辻久留団地口	10:09	12:19	14:49	16:43	18:23
辻久留団地第三公園前	10:10	12:20	14:50	16:44	18:24
辻久留団地中	10:11	12:21	14:51	16:45	18:25
三郷山	10:13	12:23	14:53	16:47	18:27
大倉うぐいす台	10:16	12:26	14:56	16:50	18:30

庁舎前/バス等で「おかげバス環状線」と乗り継ぎできます

辻久留・藤里線 庁舎前発	環状線 庁舎前発	環状線 庁舎前着	辻久留・藤里線 庁舎前着
1便 7:10	左4便 7:21	右4便 11:30	4便 11:43
3便 8:15	左2便 8:30	左7便 16:00	8便 16:13
5便 11:04	左1便 11:30	右6便 17:51	10便 18:03
7便 13:18	右5便 13:21		
9便 15:48	右7便 16:00		
11便 17:27	右6便 17:51		

※乗り継ぎ可能な時刻を記載しています。道路事情等により到着時間が遅れる場合があります。
乗り継ぎできない場合もありますので予めご了承ください。

※環状線との乗継についての時刻の変更点

庁舎前15:44着⇒環状線左7便 庁舎前16:00発

(余裕を持って道路の反対側へお乗り換えできます)

送迎バス運行時刻表

運行経路

やすらぎ公園⇒県庁舎前(ナカミチ前)⇒伊勢市駅⇒宇治山田駅⇒外宮前⇒やすらぎ公園

時刻表

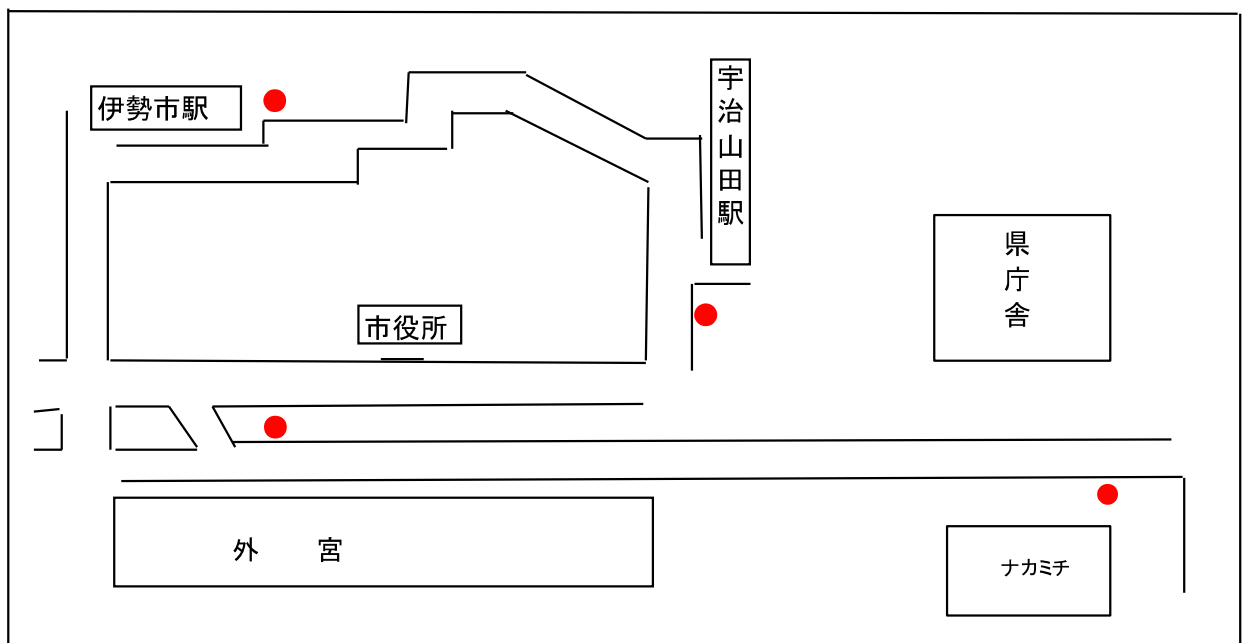
やすらぎ公園発	県庁舎前 (ナカミチ前)発	伊勢市駅発	宇治山田駅発	外宮前発
8:50	8:55	9:00	9:02	9:05
9:50	9:55	10:00	10:02	10:05
10:50	10:55	11:00	11:02	11:05
※ 11:50	※帰りの乗客があれば運行			
12:50	12:55	13:00	13:02	13:05
13:50	13:55	14:00	14:02	14:05
14:50	14:55	15:00	15:02	15:05
※ 15:50	※帰りの乗客があれば運行			

運行日: 月曜日から土曜日

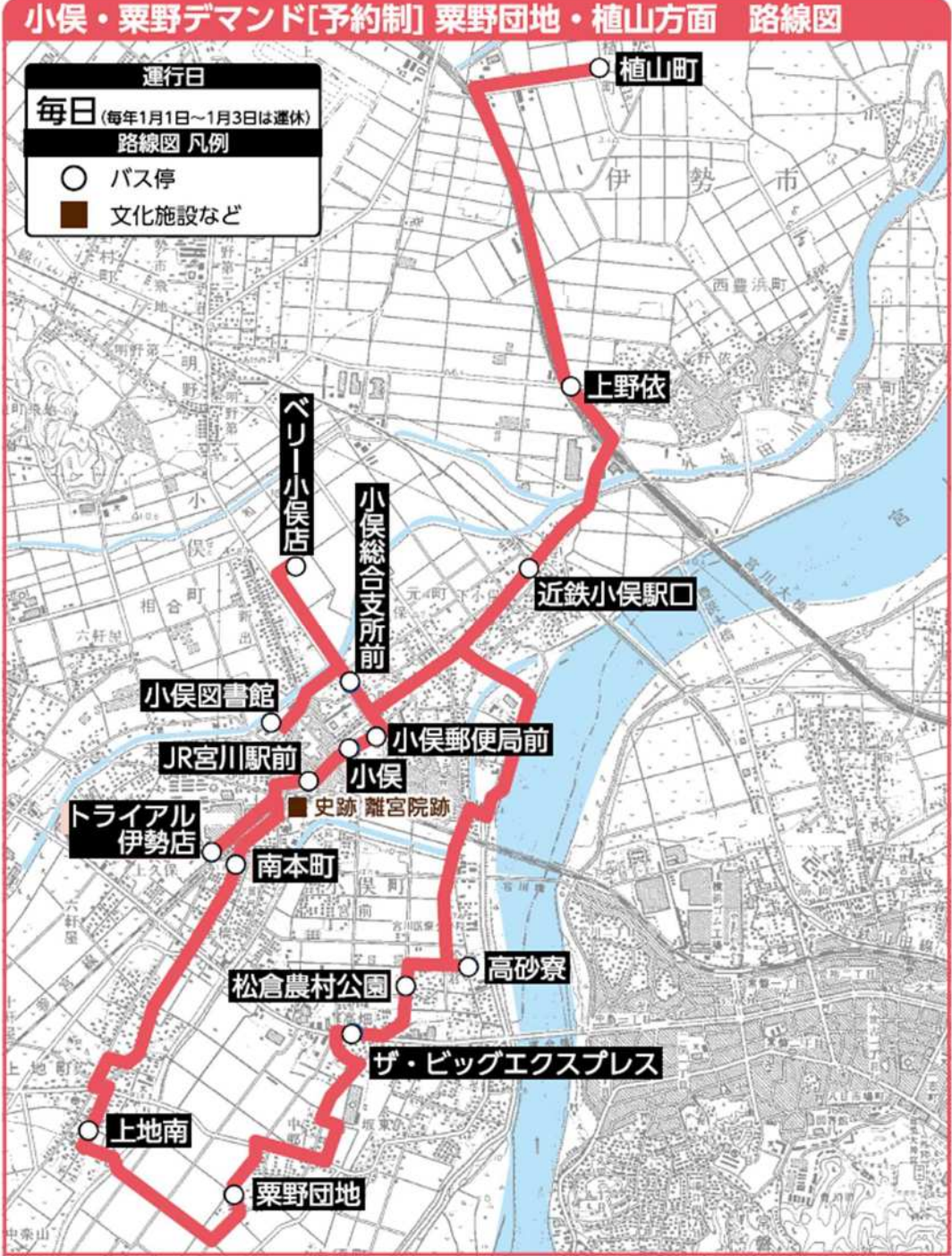
運休日: 日曜日、祝祭日、12月29日から翌年1月3日までは運休となります。

※ただし、お盆(8/13~8/15)、彼岸の中日は運行します。

バス停案内



● 停留所



変更前

小俣・栗野デマンド(予約制)

R6.3.31まで 5便/日

栗野団地・植山方面(左回り)

栗野団地・植山方面(右回り)

バス停名	左1便	左2便	左3便	バス停名	右1便	右2便
ベリー小俣店	8:40	10:00	14:00	ベリー小俣店	12:15	16:00
小俣図書館	8:42	10:02	14:02	小俣図書館	12:17	16:02
小俣総合支所前	8:44	10:04	14:04	小俣総合支所前	12:19	16:04
小俣郵便局前	8:45	10:05	14:05	小俣郵便局前	12:20	16:05
小俣	8:46	10:06	14:06	トライアル伊勢店	12:24	16:09
JR宮川駅前	8:47	10:07	14:07	JR宮川駅前	12:26	16:11
南本町	8:49	10:09	14:09	近鉄小俣駅口	12:29	16:14
上地南	8:54	10:14	14:14	上野依	12:35	16:20
栗野団地	8:58	10:18	14:18	植山町	12:38	16:23
ザ・ビッグエクスプレス	9:03	10:23	14:23	高砂寮	12:47	16:32
松倉農村公園	9:06	10:26	14:26	松倉農村公園	12:49	16:34
高砂寮	9:08	10:28	14:28	ザ・ビッグエクスプレス	12:52	16:37
植山町	9:17	10:37	14:37	栗野団地	12:57	16:42
上野依	9:20	10:40	14:40	上地南	13:01	16:46
近鉄小俣駅口	9:26	10:46	14:46	南本町	13:06	16:51
JR宮川駅前	9:29	10:49	14:49	JR宮川駅前	13:08	16:53
トライアル伊勢店	9:31	10:51	14:51	小俣	13:09	16:54
小俣郵便局前	9:35	10:55	14:55	小俣郵便局前	13:10	16:55
小俣総合支所前	9:36	10:56	14:56	小俣総合支所前	13:11	16:56
小俣図書館	9:38	10:58	14:58	小俣図書館	13:13	16:58
ベリー小俣店	9:40	11:00	15:00	ベリー小俣店	13:15	17:00

『おかげバス東大淀・明野・小俣線』と乗り継ぎできません

【小俣図書館】での乗り継ぎ

小俣・栗野デマンド
小俣図書館 発

左1便 9:38

左2便 10:58

東大淀・明野・小俣線
伊勢崎1号線行き 小俣の道バス 着

3便 9:44

5便 10:59

【ベリー小俣店】での乗り継ぎ

東大淀・明野・小俣線
山田線行き ベリー小俣店 着

6便 13:47

小俣・栗野デマンド
ベリー小俣店 発

左3便 14:00

※乗り継ぎは主な物を記載しています。道路事情等により到着時間が遅れる場合があります。乗り継ぎができない場合もありますので予めご了承ください。

小俣・栗野デマンド(予約制)

R6.4.1からの(案) 6便/日

栗野団地・植山方面(左回り)

栗野団地・植山方面(右回り)

バス停名	左1便	左2便	左3便	バス停名	新右1便	新右2便 現右1便	新右3便 現右2便
ベリー小俣店	8:40	10:00	14:00	ベリー小俣店 ※2	11:10	12:15	16:00
小俣図書館	8:42	10:02	14:02	小俣図書館	11:12	12:17	16:02
小俣総合支所前	8:44	10:04	14:04	小俣総合支所前	11:14	12:19	16:04
小俣郵便局前	8:45	10:05	14:05	小俣郵便局前	11:15	12:20	16:05
小俣	8:46	10:06	14:06	トライアル伊勢店	11:19	12:24	16:09
JR宮川駅前	8:47	10:07	14:07	JR宮川駅前 ※4	11:21	12:26	16:11
南本町	8:49	10:09	14:09	近鉄小俣駅口 ※5	11:24	12:29	16:14
上地南	8:54	10:14	14:14	上野依	11:30	12:35	16:20
栗野団地	8:58	10:18	14:18	植山町	11:33	12:38	16:23
ザ・ビッグエクスプレス	9:03	10:23	14:23	高砂寮	11:42	12:47	16:32
松倉農村公園	9:06	10:26	14:26	松倉農村公園	11:44	12:49	16:34
高砂寮	9:08	10:28	14:28	ザ・ビッグエクスプレス	11:47	12:52	16:37
植山町	9:17	10:37	14:37	栗野団地	11:52	12:57	16:42
上野依	9:20	10:40	14:40	上地南	11:56	13:01	16:46
近鉄小俣駅口	9:26	10:46	14:46	南本町	12:01	13:06	16:51
JR宮川駅前	9:29	10:49	14:49	JR宮川駅前 ※3	12:03	13:08	16:53
トライアル伊勢店	9:31	10:51	14:51	小俣	12:04	13:09	16:54
小俣郵便局前	9:35	10:55	14:55	小俣郵便局前	12:05	13:10	16:55
小俣総合支所前	9:36	10:56	14:56	小俣総合支所前	12:06	13:11	16:56
小俣図書館	9:38	10:58	14:58	小俣図書館	12:08	13:13	16:58
ベリー小俣店	9:40	11:00	15:00	ベリー小俣店 ※1	12:10	13:15	17:00

★新右1便からの各種乗継ぎ

- ※1 東大淀・明野・小俣線への乗継ぎ ・ベリー小俣店12:10着→12:27発伊勢赤十字病院行き
- ※2 東大淀・明野・小俣線からの乗継ぎ ・伊勢赤十字病院10:29発からベリー小俣店11:01着→11:10発
- ※3 JRへの乗継ぎ ・JR宮川駅前12:03着→宮川駅12:38発普通伊勢市行き
・JR宮川駅前12:03着→宮川駅12:08発普通亀山行き
- ※4 JRからの乗継ぎ ・伊勢市駅10:54発から宮川駅11:01着→JR宮川駅前11:21発
- ※5 近鉄からの乗継ぎ ・伊勢市駅11:12発から小俣駅11:16着→近鉄小俣駅口11:24発

専門部会「夜間早朝交通対策部会」の内容について

伊勢地域公共交通会議の専門部会「夜間早朝交通対策部会」が、以下のとおり開催されましたのでご報告いたします。

第5回 夜間早朝交通対策部会

1. 開催日時 令和5年11月13日（月）14時30分～15時30分

2. 内容

(1) 観光地における夜間のタクシー増車配備の実証事業に係るデータ分析

別紙1 《第1期 調査概要 説明書》

別紙2 《第2期 利用者調査 報告書》

(2) 観光地（伊勢市）における夜間のタクシー増車配備の実証事業（第2期）の実施
について

別紙3

※議事概要は**参考資料**を参照

観光地における夜間のタクシー増車配備の
実証事業に係るデータ分析業務
《第 1 期 調査概要 説明資料》

目次

I 調査の概要.....	1
II 調査結果の概要.....	2
① 全調査期間におけるタクシーの配車依頼への対応状況.....	2
② 曜日・時間帯別で見たタクシーの配車依頼への対応状況.....	3
③ 配車依頼に対応できなかった理由.....	4
④ 夜間のタクシー増車配備の実証事業からの必要推計台数.....	5

I 調査の概要

1. 調査の目的

- ▶ 観光地（伊勢市）における夜間のタクシーの持続可能な充実・確保策の構築に向けて、タクシー事業者が夜間にタクシーの配車を増車したことによる、利用者への配車対応の充足状況について把握をする。

2. 調査の概要

- ▶ タクシー事業者向け調査

【調査の種類】

- ①入電状況把握調査（※調査期間内に入電があったものを記録）
- ②稼働台数把握調査（※調査期間内のタクシーの配車台数と営業回数を記録）

【調査期間】

・令和5年8月3日（木）～令和5年9月30日（土）

※期間内の木、金、土曜日の20時～24時

- ▶ 伊勢市内のタクシー台数の増車配備について

下記は、本実証事業に向けて、伊勢市内のタクシー事業者が予定していたタクシーの配備台数である。通常台数とは、実証期間外でも配備する台数（見込み）を指し、予定増車台数は、実証期間中のみ増車し配備する台数を指す。

木曜日・土曜日			金曜日		
通常台数 (見込み)	予定 増車台数	計	通常台数 (見込み)	予定 増車台数	計
14台	5台	19台	16台	7台	23台

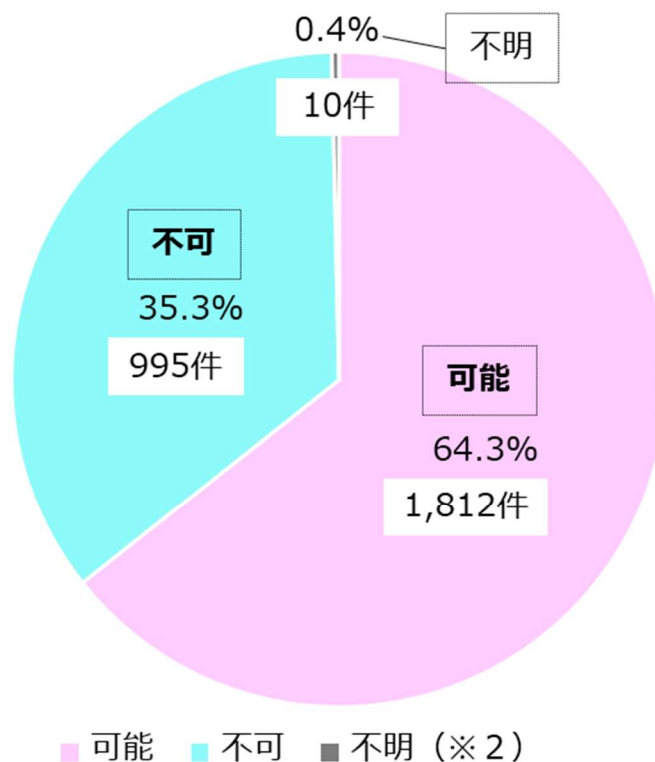
II 調査結果の概要

① 全調査期間におけるタクシーの配車依頼への対応状況

- 第1期のタクシーの総配車依頼件数（※1）は、3,010件となった。
- 配車依頼のうち、配車できなかった理由（P4参照）がタクシーの充足状況を理由としないもの（「オペレーター不足等で、電話対応できなかった」と「予約を受け付けていないため対応できなかった」）を除くと、配車依頼件数は2,817件となり、その内訳は、配車依頼に対応できた「可能」が1,812件（64.3%）、対応できなかった「不可」が995件（35.3%）となった。

全調査期間におけるタクシーの配車依頼への対応状況

本データは、電話での配車依頼を全て単純集計したもの。
仮に1社目で配車できず、2社目で配車できた場合は、「可能」と「不可」にそれぞれ計上され、「可能」の割合が50%となるなど、1件の配車依頼に対して重複して計上するケースがある。このため、実際の「可能」の割合は単純集計よりは高いことに留意が必要



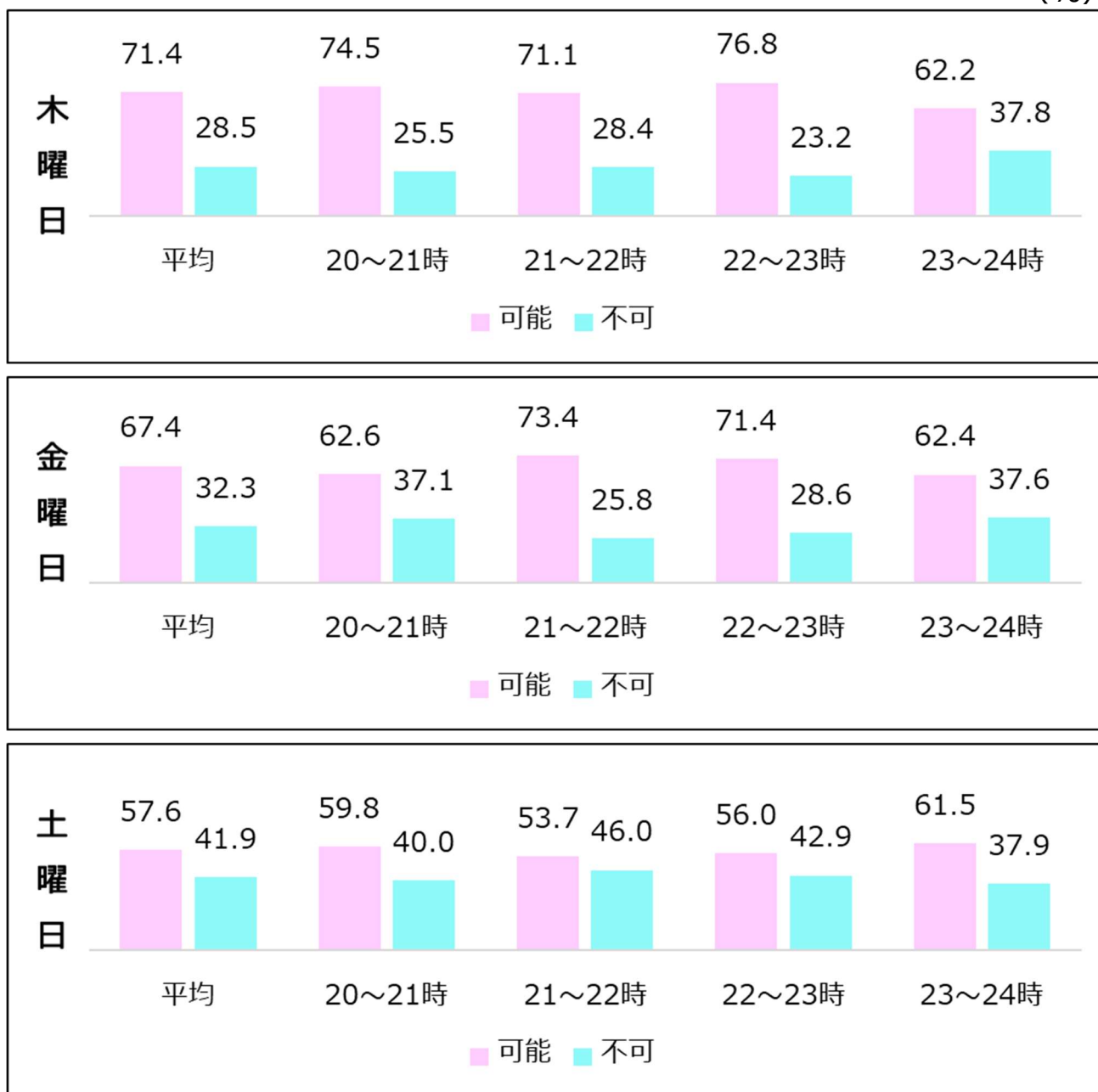
（※1）調査期間内に、事業参加タクシー事業者への配車依頼の入電があった件数

（※2）可能・不可の判別ができなかったもの

② 曜日・時間帯別で見たタクシーの配車依頼への対応状況

- 第1期のタクシーの配車依頼への対応状況を曜日・時間帯別で見ると、いずれの時間帯も「可能」の割合が「不可」を上回っている。
- 土曜日は、「不可」の割合が他の曜日・時間帯と比較しても高い傾向にあり、「平均」は41.9%となった。また、いずれの曜日も、「23～24時」は「不可」の割合が37%以上とやや高くなっている。

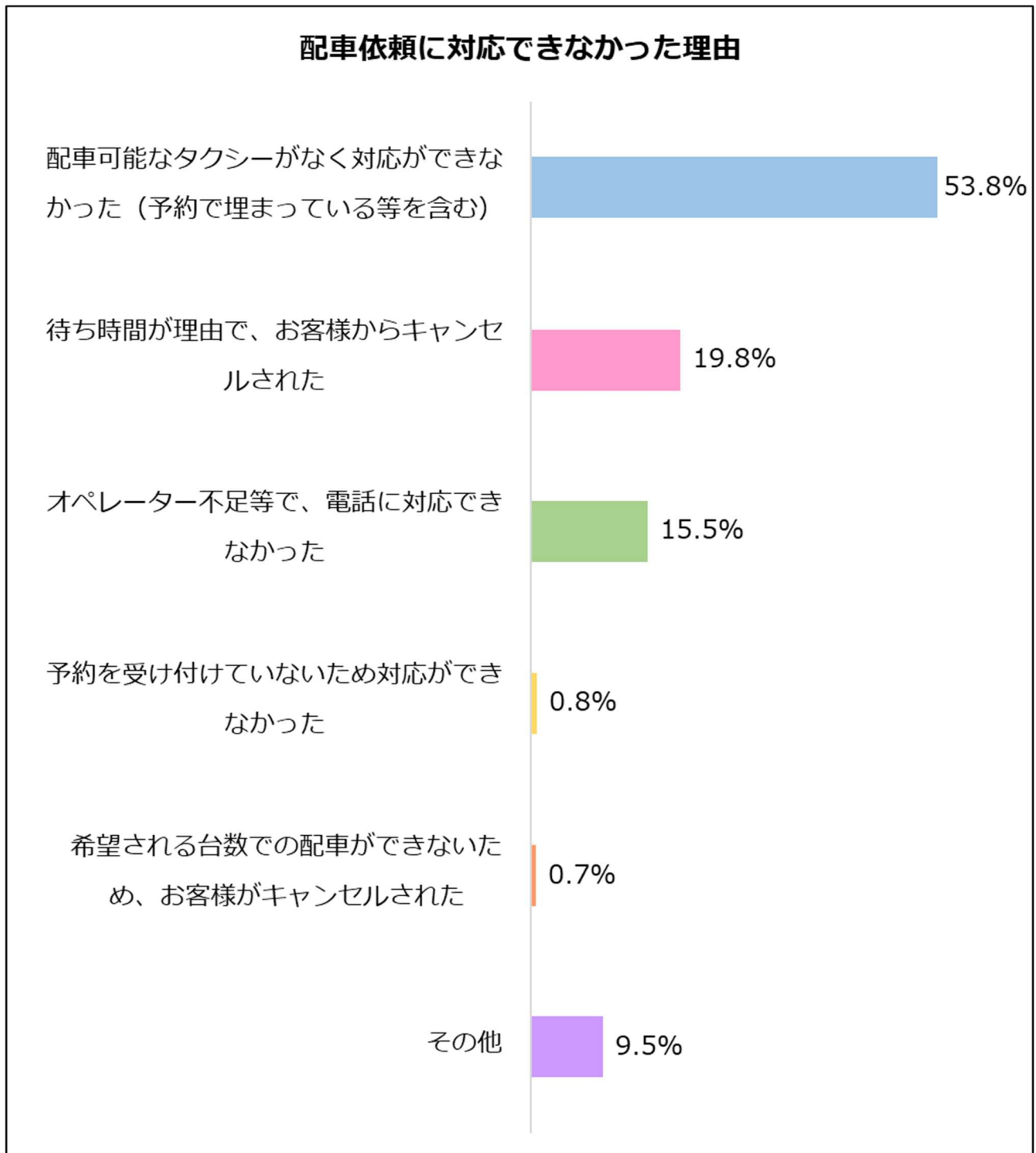
【時間帯別で見たタクシーの対応可能・不可率】 (%)



グラフに「不明」を記載していないため、「可能」と「不可」の合計が100%にならないことがある。

③ 配車依頼に対応できなかった理由

- 第1期の配車依頼に対応できなかった理由は、「配車可能なタクシーがなく対応ができなかった」が最も高く53.8%、次いで、「待ち時間が理由で、お客様からキャンセルされた」が19.8%、「オペレーター不足等で、電話に対応できなかった」が15.5%となった。



④ 夜間のタクシー増車配備の実証事業からの必要推計台数（理論値）

- 総配車依頼件数の80%に対応することを目標に設定（※）した場合、追加で必要となる台数は、「20～21時」が3.7台、「21～22時」が3.0台となり、他の時間帯より多い。
- 曜日、時間帯別で見ると、追加で必要となる台数は、木曜日はいずれの時間帯も2台未満である。一方、土曜日はいずれの時間帯も2台以上で、特に「20～21時」と「21～22時」は5台以上となり、他の曜日・時間帯と比べても、不足している台数が多い。

項目	1日あたり		1日あたり		1日あたり	
	①		②		③	
	総配車依頼件数の80%に対応するために必要な台数 (理論値) (台)		実証期間中に 配備できた台数 (実績値) (台)		追加で必要となる台数 [①-②=③] (理論値) (台)	
総 数	20～21時	21.9	18.1	3.7		
	21～22時	20.5	17.5	3.0		
	22～23時	17.8	15.9	1.9		
	23～24時	16.9	14.9	2.0		
木 曜 日	20～21時	19.1	17.7	1.4		
	21～22時	18.8	17.2	1.6		
	22～23時	16.5	15.8	0.7		
	23～24時	16.5	14.7	1.8		
金 曜 日	20～21時	23.0	18.8	4.2		
	21～22時	20.1	18.0	2.1		
	22～23時	17.5	16.3	1.2		
	23～24時	17.5	15.4	2.0		
土 曜 日	20～21時	23.5	18.0	5.5		
	21～22時	22.6	17.3	5.3		
	22～23時	19.4	15.6	3.9		
	23～24時	16.7	14.6	2.2		

(※) 総配車依頼件数の80%に対応することを目標に設定した理由

1社目が配車できなかったが、2社目が配車できた場合は、1社目の記録では「不可」、2社目は「可能」に計上されるなど、1人（1回）の配車ニーズに対して、重複してカウントするケースがあることから、総配車依頼件数の80%を目標値として設定した。

観光地における夜間のタクシー増車配備の
実証事業に係るデータ分析業務

《第 1 期 利用者調査 報告書》

令和 5 年 10 月 27 日

株式会社百五総合研究所

目次

I 調査の概要.....	1
II 調査結果の概要.....	2
【問1 回答者の属性（回答数：35件）】	3
【問2 居住地（回答数：17件）】	3
【問3 タクシーの手配（乗車）の可否（回答数：33件）】	3
【問4 タクシー手配の方法（回答数：30件）】	3
【問5 タクシーの利用日（回答数：28件）】	4
【問6 タクシーの利用時間帯（回答数：30件）】	5
【問7 利用したタクシー事業者（回答数：30件）】	5
【問8 手配してからタクシー到着までの時間（回答数：23件）】	6
【問9 電話されたタクシー事業者数（回答数：23件）】	6
【問10 タクシーを利用したかった日（回答数：3件）】	7
【問11 タクシーを利用したかった時間帯（回答数3件）】	8
【問12 電話されたタクシー事業数（回答数：3件）】	8
【問13 夜間帯の適切だと感じる迎車料金（回答数：32件）】	9
【問14 自由記述】（回答数：14件）	9

I 調査の概要

1. 調査の目的

- ▶ タクシーを手配するホテル・旅館・飲食店等及びタクシー利用者からみた需給状況を把握する。

2. 調査の概要

- ▶ 利用者向け調査

【調査期間】

- 令和5年8月3日（木）～令和5年9月30日（土）
※期間内の木、金、土曜日の20時～24時の乗車を対象

【対象者】

- 本事業期間中に、タクシーをご利用いただいた方、タクシーを利用しなかったが、配車できなかった方

【調査方法】

- 本事業のチラシや連絡先カードに記載の二次元コードやURLからアクセスしWEB上で回答

【回収結果】

- ・回答件数：35件

3. 集計について

- 不明回答（回答なし）については、総件数に含めず算出しています。

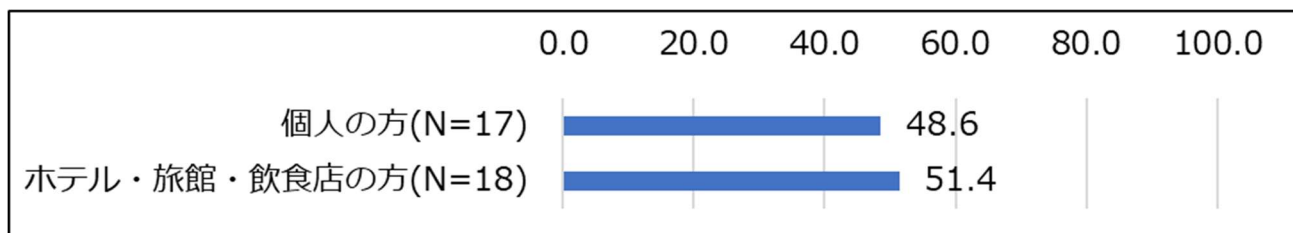
II 調査結果の概要

- 回答者の属性は、「個人の方」が48.6%、「ホテル・旅館・飲食店の方」が51.4%となった。
- 居住地は、「伊勢市内」が最も高く58.8%、次いで「伊勢市外の三重県」が29.4%、「それ以外」が11.8%となり、市民の利用が最も多くなった。
- タクシーを手配（乗車）「できた」人は90.9%、「できなかった」人は9.1%となった。
- タクシーの手配（乗車）方法は、「電話で手配（予約）した」が最も高く、76.7%、次いで、「待機所等から直接乗車した」が13.3%、「アプリで手配（予約）した」が6.7%となった。
- タクシーを手配できた方が、手配したタクシー事業者は、「三重近鉄タクシー」の割合が43.3%と最も高く、次いで、「安全タクシー三重」が26.7%、「三交タクシー」が13.3%となった。
- 電話で配車を依頼してからの到着時間は「10分程度」が最も高く56.5%となり、15分以内での到着が9割強となった。
- 電話をしたタクシー事業者数は、「1社」が最も高く56.5%、次いで、「3社」が21.7%、「2社」が17.4%となった。

◇すべての方（回答者）

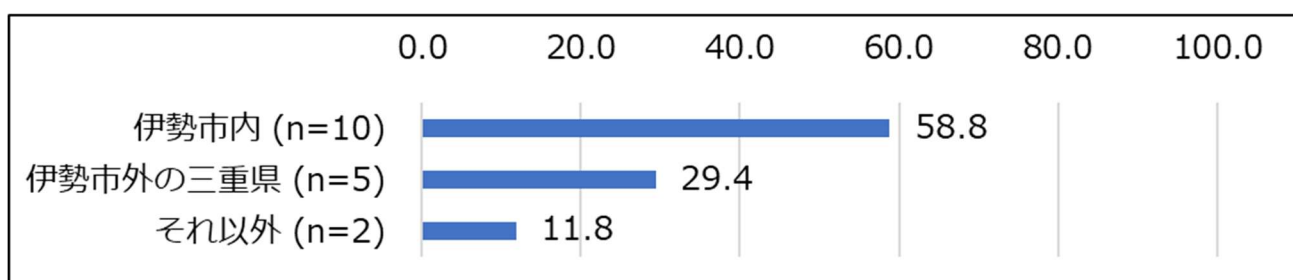
【問1 回答者の属性（回答数：35件）】

アンケートのご回答者様について教えてください。 (%)



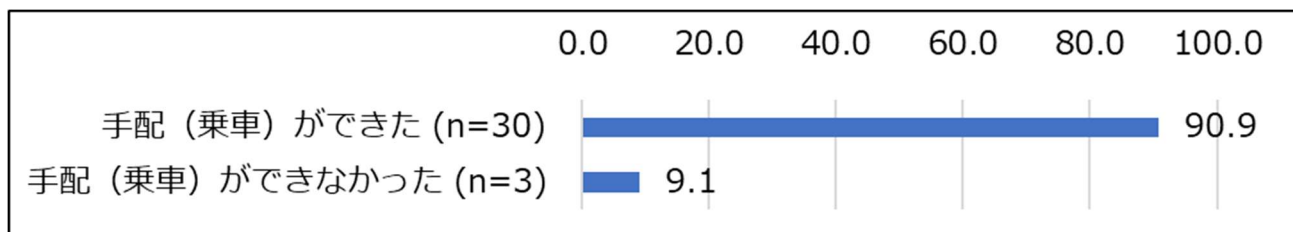
【問2 居住地（回答数：17件）】

お住いの地域について教えてください。 (%)



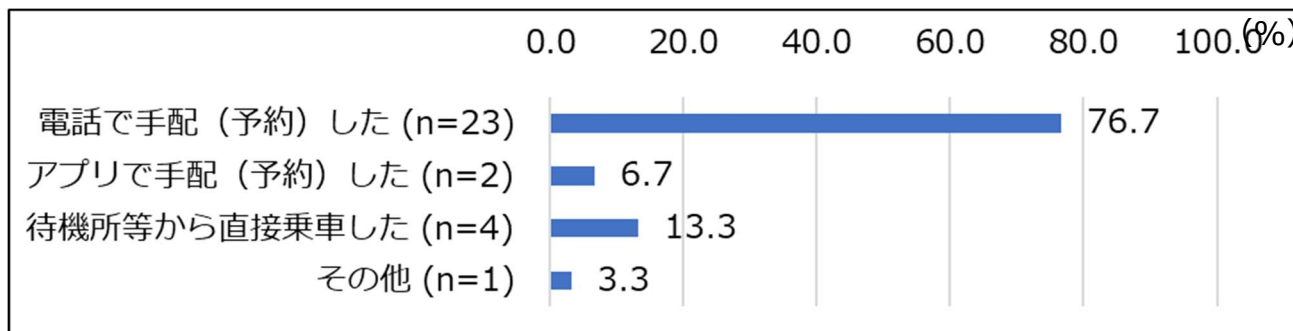
【問3 タクシーの手配（乗車）の可否（回答数：33件）】

タクシーの手配（乗車）の可否について教えてください。 (%)



【問4 タクシー手配の方法（回答数：30件）】

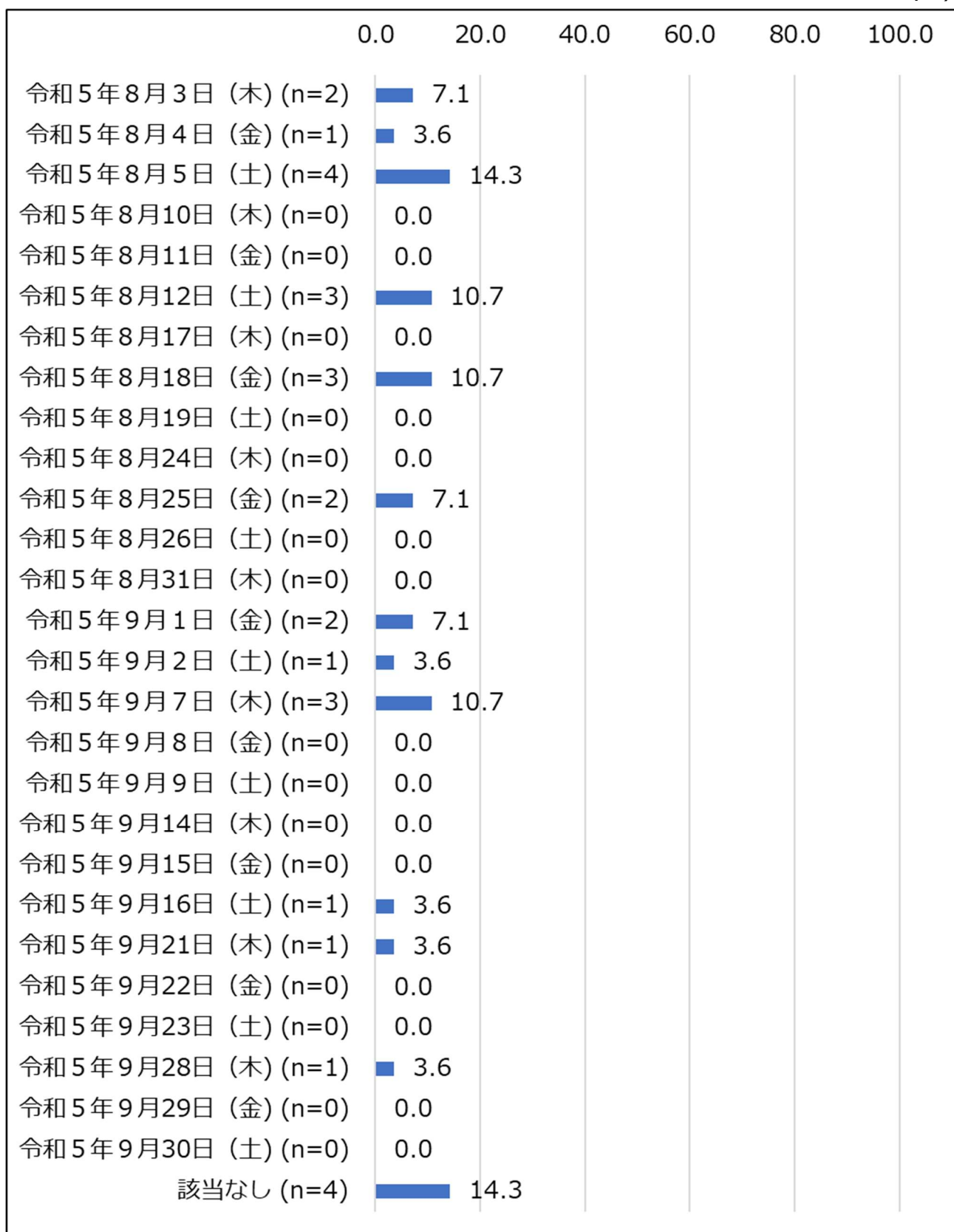
タクシーの手配（乗車）方法について教えてください。



◇利用できた方（回答者）

【問5 タクシーの利用日（回答数：28件）】

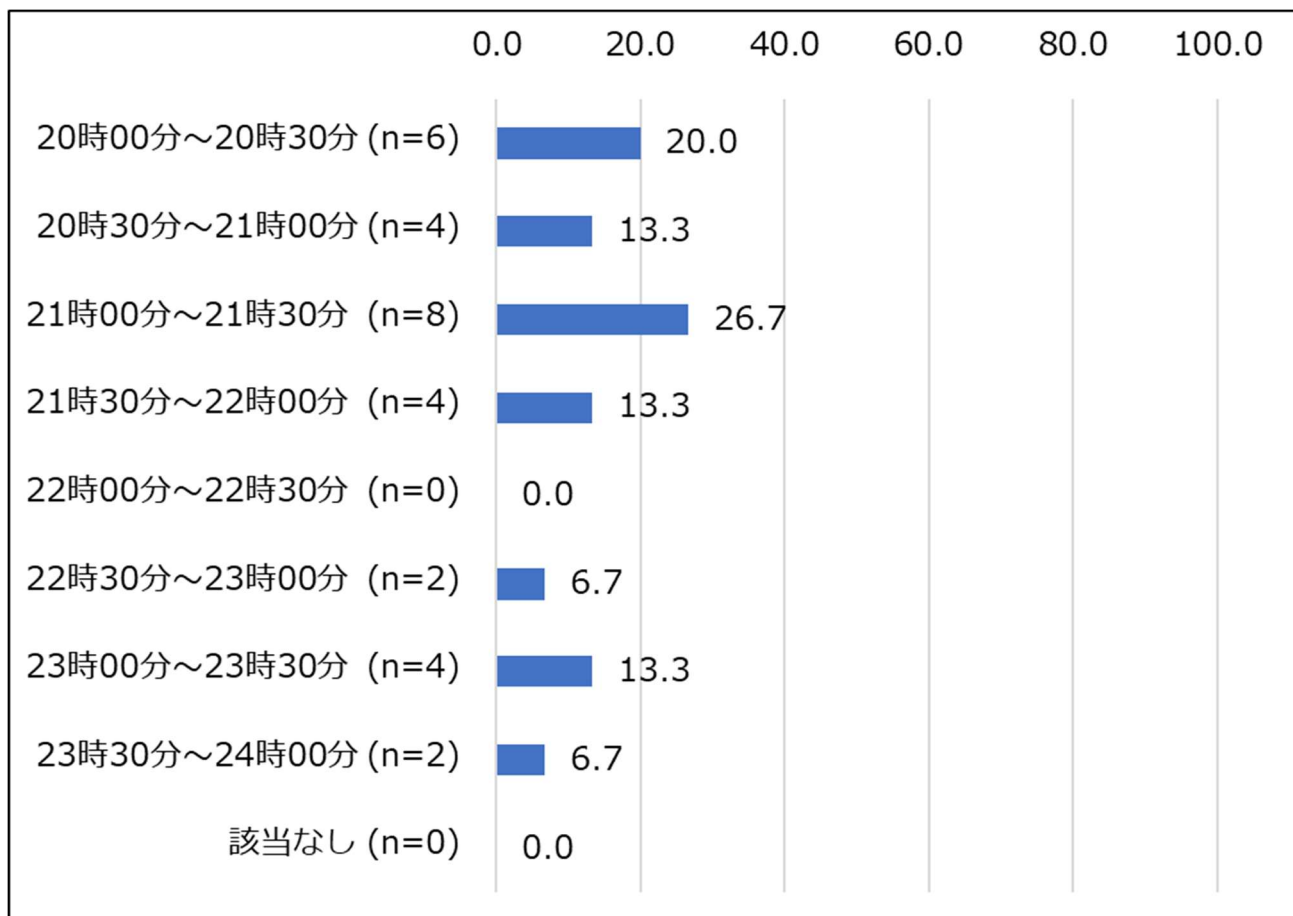
タクシーを利用された（または利用される）日にちをお教えてください。 (%)



【問6 タクシーの利用時間帯（回答数：30件）】

タクシーを利用された（または利用される）時間帯をお教えてください。

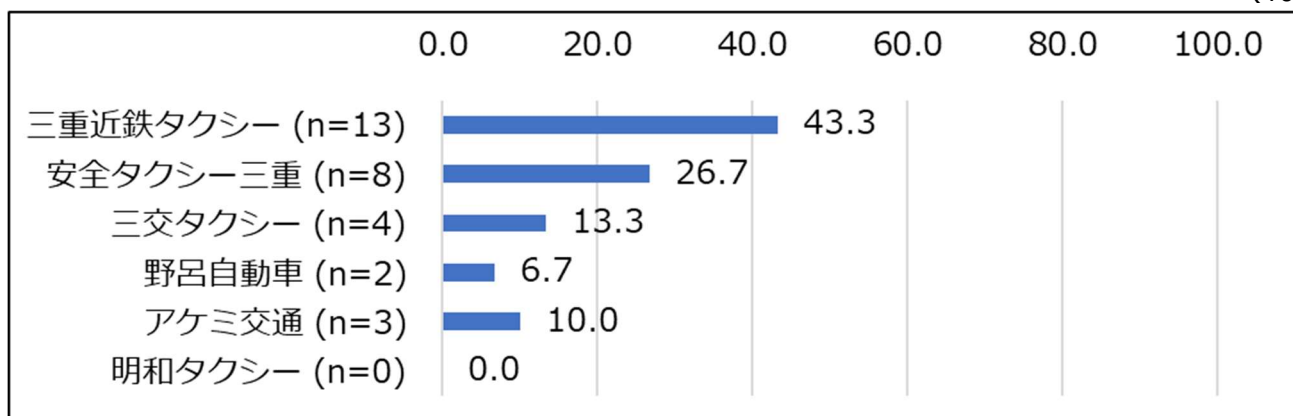
(%)



【問7 利用したタクシー事業者（回答数：30件）】

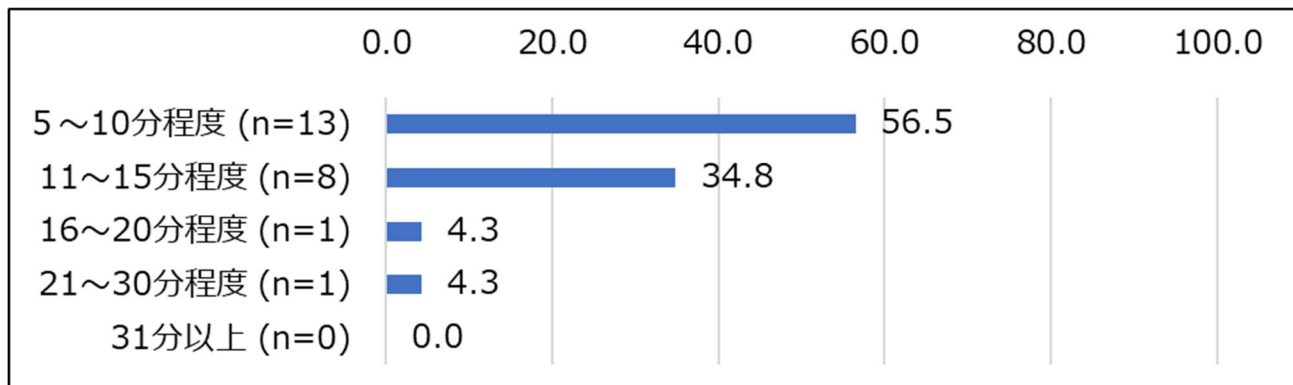
配車されたタクシー会社名をお教えてください。

(%)



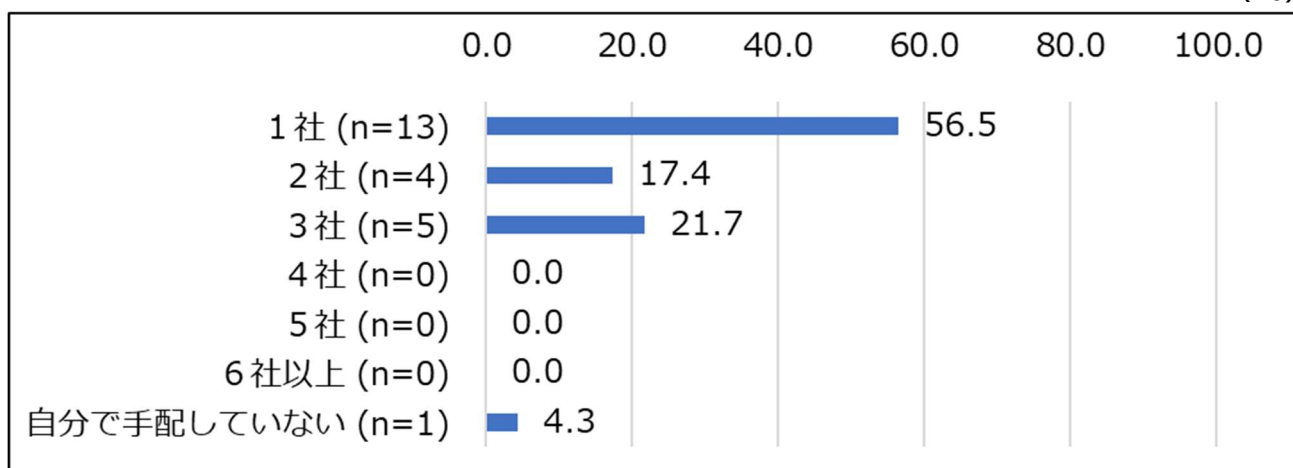
【問8 手配してからタクシー到着までの時間（回答数：23件）】

手配（予約）完了後、タクシー到着までのおおよその時間をお教えてください。 (%)



【問9 電話されたタクシー事業者数（回答数：23件）】

何社のタクシー会社にお電話されましたか。 (%)

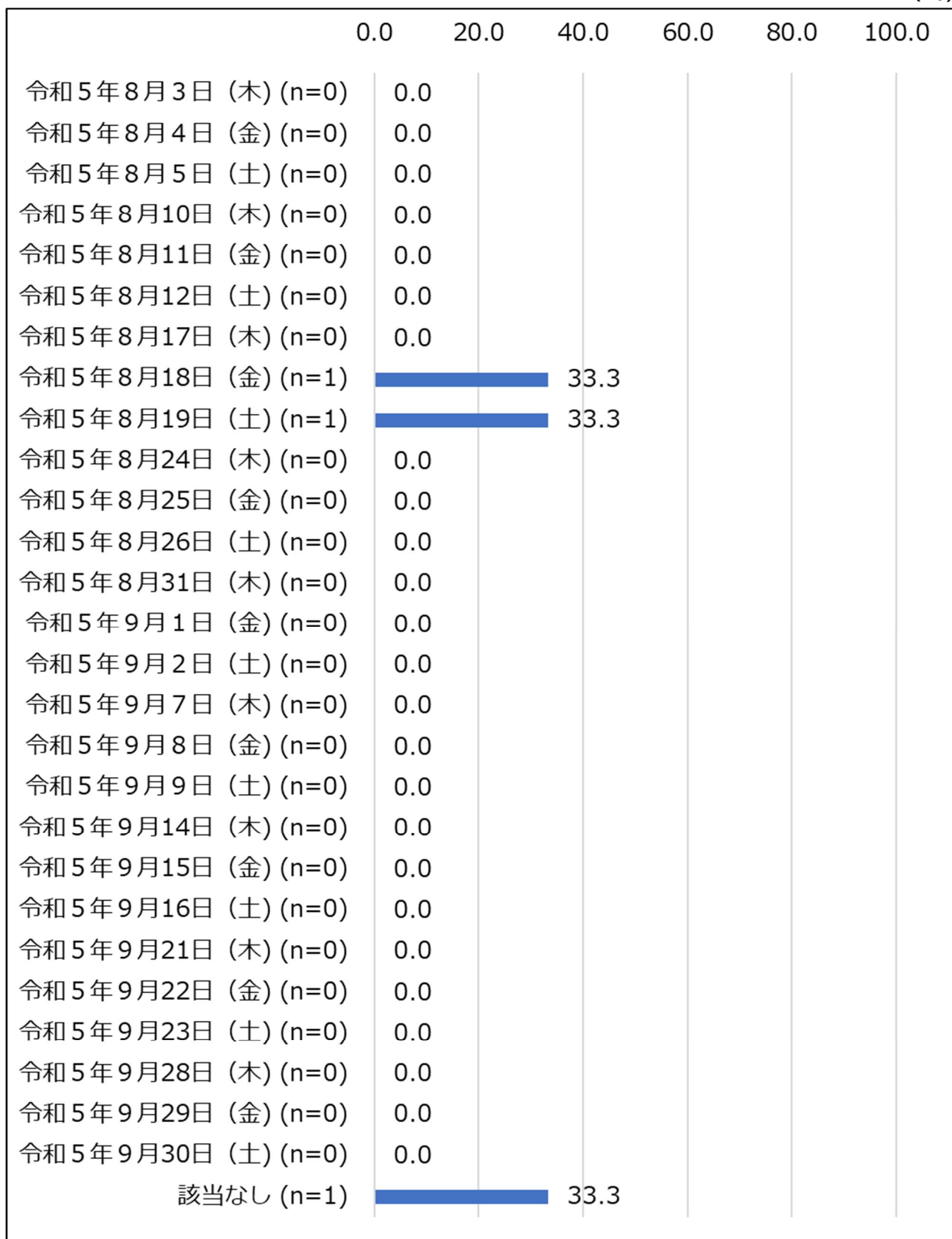


◇利用できなかった方

【問 10 タクシーを利用したかった日（回答数：3件）】

タクシーを利用したかった（利用希望だった）日にちをお教えてください。

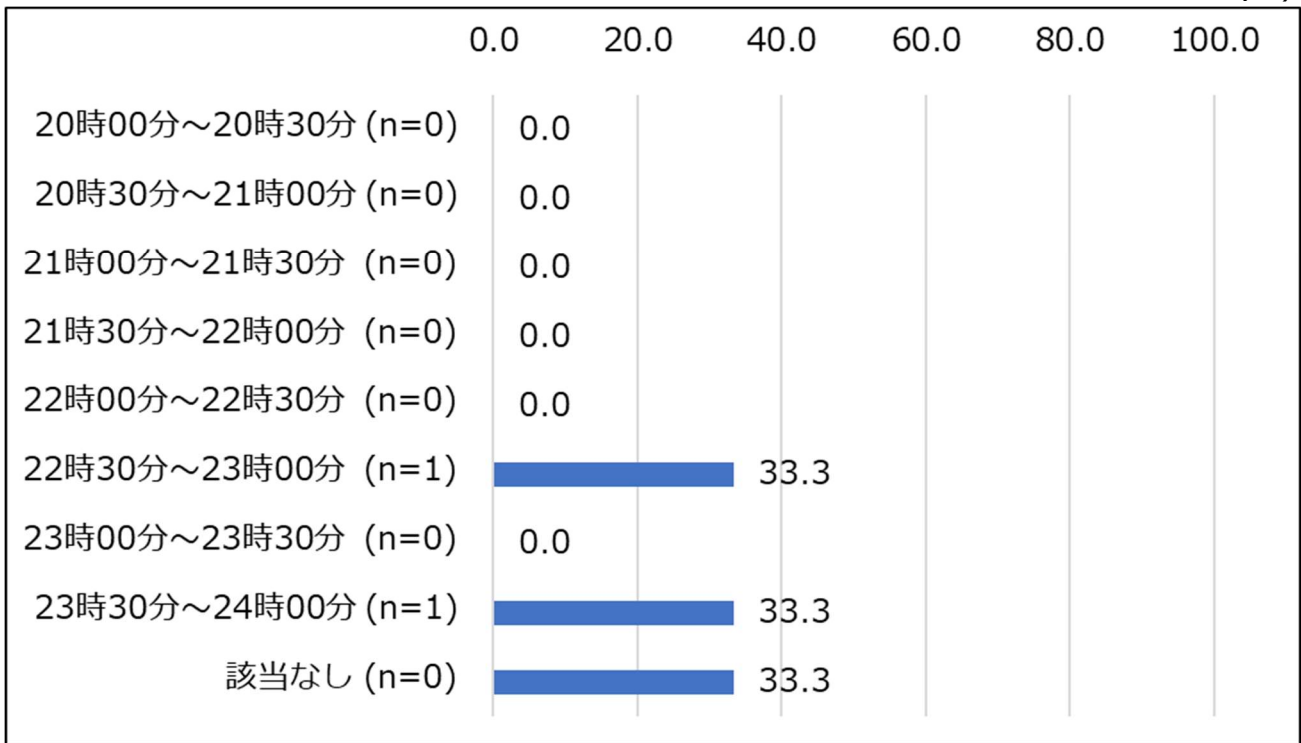
(%)



【問 11 タクシーを利用したかった時間帯（回答数 3 件）】

タクシーを利用したかった（利用希望だった）時間帯をお教えてください。

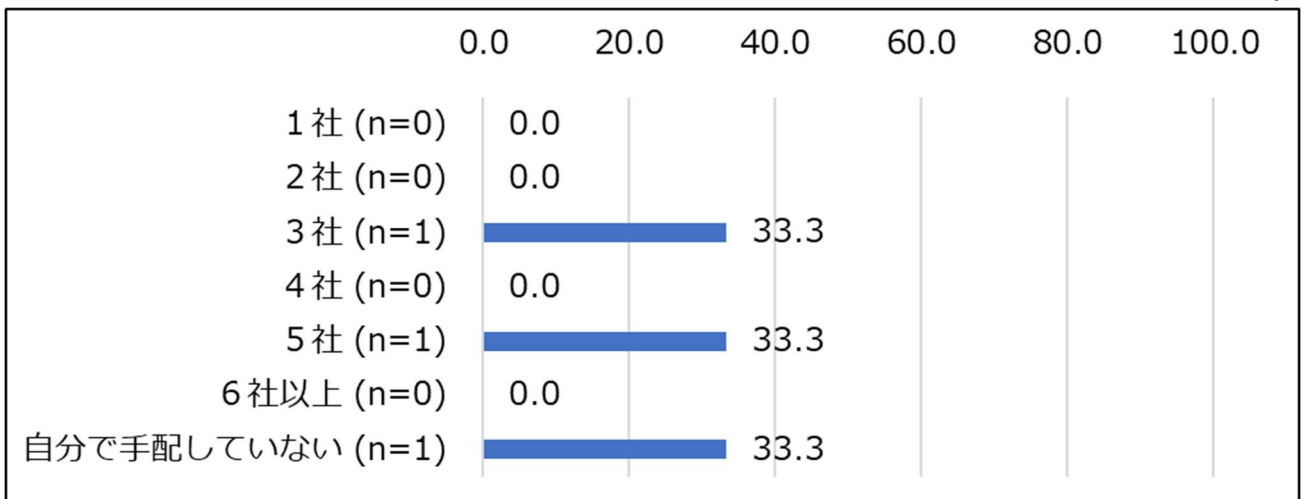
(%)



【問 12 電話されたタクシー事業数（回答数：3 件）】

何社のタクシー会社にお電話されましたか。

(%)



◇すべての方（回答者）

【問 13 夜間帯の適切だと感じる迎車料金（回答数：32 件）】

伊勢市において、夜間（20 時～24 時）タクシーが利用したい場所におらず、タクシーを手配し迎えに来てもらう場合、上乗せするタクシー料金としておおよそいくら程度が適切だと考えますか。

平均：約 382 円

料金	100円	150円	200円	300円	400円	500円	600円	800円	1000円
回答件数	6	1	1	7	1	12	1	1	1

【問 14 自由記述】（回答数：14 件）

伊勢市において、夜間（20 時～24 時）タクシーの手配（乗車）や、お電話いただいた際の対応、配車状況などについて、ご意見等ございましたらご記入ください。

◇謝辞的な記述（回答数 4 件）

敏速な対応して頂き気持ちよく乗車できました。

思ったより早く来て頂いた。

今後も大変でしょうが、お続けいただくと助かります。

素早い対応をしていただきました。

◇改善に向けたご意見（回答数：10 件）

タクシーいきなり多すぎます。もっと少しずつ試験していけばいいかと思います。タクシーが増えてもタクシーが余ってきたら経費の無駄にもなると思いますよ。それと、夜間に高齢のドライバーが多すぎて困りますし運転が乱暴です。目が見えてないのか車間距離は、詰めるし曲がり角も、もう少しスピードを控えてほしいです。以前入社したばかりって人が当たりましたが、以前も運転手をしていたみたいで、結構落ち着いて運転されて楽しかったです。老人廃止の声は、良く近所でも聞くので年齢も若くしていけばいかがでしょうか。

対応が悪い会社や電話に出ない会社が多い。A社は、比較的時間がかかっても来てくれるが、「満車です」だけで全く対応してくれない会社が多い。電話番号によって電話に出ないとかもあり、(B社)常連店の電話であればすぐに配車するのに、それでも無い所は断っている事も頻繁にある。これは、法に抵触していないのですか。ギリギリグレーゾーンですか。とても気分が悪くなる時が多々あります。改善をお願いします。

C社は電話に出ませんでした。

1 社対応が悪い

タクシーがいなかったので電話するにも、ほとんどのタクシー会社は電話がつながらず、仕方なくタクシー乗り場まで歩いてつかまえた。乗ったら乗ったで、酒臭放つ運転手だった。

宿泊業として、食事後、伊勢の歓楽街に出かけられる方々が、伊勢市駅周辺施設から出かけるのは徒歩で、帰還時やはり飲酒されている都合でタクシーを使う場合、もしもタクシーがない場合、どうしても迎えを施設に頼ります。施設スタッフも深夜のお客様のお迎え負担が大変です。

全く捕まらないのは、観光都市として、ダメだと思う。

7月の下旬ですが、本当は20分後くらいに来て欲しかったのですが、時間は指定出来ないけど駅から行くからそれくらいにはなると言われてお願いしました。すると10分くらいで到着されたので5、10分くらい待ってもらえますか？とお願いしたら「忙しいから無理！違う車呼んで」と言って帰って行きました。もう一度同じ会社に電話して手配してもらいました。待ってくれる人もいます。運転手さんによるんですかね。

電話しましたが、当然のことながら配車に出ている車が二台程度なので、お迎えに1時間半以上かかると言う連絡。仕方なく待ちましたが、途中でやはり長くなったということで諦めて歩いて帰りました。また、D社など、前に運転手ドライバーなどがいたのですが、10時位に乗せてもらえますかと言ったところもう終わったので伊勢市駅前まで行ってくださいと言う風な対応。

【説明資料】 三重県 地域連携・交通部 交通政策課

**「観光地（伊勢市）における夜間のタクシー増車配備の実証事業（第2期）」
の実施について**

● 要点

観光地（伊勢市）における夜間のタクシー増車配備の実証事業について、第1期の結果をふまえ、曜日では特に土曜日、時間帯では20時から22時にかけてさらに増車を図るなどして、第2期の実証事業を実施する。

● 実施内容

(1) 【実施期間】

(第1期) 令和5年8月3日(木)～9月30日(土)の木、金、土曜の計27日(実施済)

(第2期) 令和5年11月30日(木)～翌年2月10日(土)の木、金、土曜の計21日

※ただし、令和5年12月21日(木)～翌年1月13日(土)の期間は除く。

(2) 【実施時間】

- ・実施期間の20時から24時まで

(3) 【タクシー事業者】

- ・5社

※20時以降の全体配備台数

(1日あたりの台数)

項目		必要台数 (第1期の結果に基づく推計値)	第2期の配備台数(うち増車数)
木曜日	20～21時	19	19 (3)
	21～22時	19	19 (3)
	22～23時	17	19 (3)
	23～24時	16	19 (3)
金曜日	20～21時	23	24 (8)
	21～22時	20	24 (8)
	22～23時	18	21 (5)
	23～24時	17	21 (5)
土曜日	20～21時	24	24 (8)
	21～22時	23	24 (8)
	22～23時	19	21 (5)
	23～24時	17	21 (5)

(4) 【調査】

- ・供給側であるタクシー事業者のうち3社及び需要側であるホテル、旅館、飲食店等の両者において調査を実施する。

(5) 【事業継続に向けて】

- ・第1期及び第2期の実施結果をふまえ、来年度以降の持続可能性を確保するために必要な対策について、伊勢市で検討するよう引き続き支援していく。

(6) 【補足】

- ・11月13日の部会での議論もふまえ、関係者と調整を行い、三重県及び伊勢市から公表する。

第7回 夜間早朝交通対策部会 議事概要

1 日時及び場所 令和5年11月13日(月)14時30分～15時30分
伊勢市役所 東館4階 4-2会議室

2 出席者 出席者 19名

3 内 容

(1)「夜間のタクシー増車配備の実証事業」について

【三重県】

- ・第1期の調査結果と第2期の実施概要について説明した。

【二見旅館組合】

- ・旅館側の感覚としては、タクシーの配車依頼への対応状況のグラフの「不可」と「可」の割合が逆で、配車できなかった割合が高かったのではないかと。
- ・コロナ明けによるイベントの復活などで、土曜日の需要はより増えてくると予想される。イベントの影響で10名以上の団体客が増えてきている状況だ。
- ・年末年始が増車計画から外れるということは、通常の台数なのか、それだと少ないのでは。希望を言うと、年末年始の期間もタクシーの増車を実施してほしい。

【三重県】

- ・年末年始は繁忙期なので、タクシー事業者側で平常時よりも増車してもらえると考える。

【三重運輸支局】

- ・増車等の実施の際も、運転手の労働時間の決まりを遵守しなければならない。

【三重県タクシー協会】

- ・各社にお願いし、昼間のタクシーが減るなどしわ寄せがいかないようにしていく。
- ・なお、伊勢志摩交通圏はタクシードライバーが増加している。

【部会長】

- ・代行運転業者の数はどうなっているのか。

【二見旅館組合】

- ・代行運転については、稼働している車両が減少していると思われる。

【二見旅館組合】

- ・この実証事業については、タクシー運転手の認知度にも問題がある。この事業の必要性が理解されていないような発言が見受けられたこともあった。

【伊勢まちづくり株式会社】

- ・アンケートの回答数が少ないので回答数が少ないので、調査方法の手法に改良が必要ではないか。実際の状況とデータの結果にかい離があるのも、駅前等での乗り込みが反映されていないというのものもある。

旅館や飲食店、利用者側（需要側）のアンケート調査が実際の感覚に近いと思われる。

【伊勢フードサービス組合】

- ・アンケートの回答数が少なかったのは申し訳なかったが、旅館や飲食店側としてはタクシーを呼ぶので精一杯で、アンケートの回答まで手が回らない状況になっている。
- ・アンケートに詳しく書かれすぎていて、従業員等に重要性が理解されなかったと考える。シンプルにしたほうがよい。
- ・タクシーに乗車中に回答してもらうのが一番確実なのではないか。

【三重県】

- ・乗り込みの数は把握しているが、乗車の可否まで調査するのはこちらで対応が難しかったため、一旦は電話での配車予約の結果をもって乗車可否の調査とさせていただくこととした。
- ・アンケートは回答しやすいように改良を加え、協力してもらえるホテルや飲食店等の事業者を直接アプローチする方法を考えている。

【部会長】

- ・需要側の事業者（の従業員）にはアンケートの重要性について、よりわかりやすく説明する必要がある。また、アンケートを答えた際にはインセンティブをつけるべき。

【二見旅館組合】

- ・夜間や昼間に関係なく、タクシーを利用したい方が情報を得るためのチラシがあるとありがたい。タクシーの情報を宿泊客に渡せる何か一覧表（例えば名称、住所、電話番号、営業時間が記載）があれば便利だ。

【三重県タクシー協会伊勢志摩支部】

- ・日によって運転手の配備状況が異なるので営業時間の記載は難しい。

【伊勢まちづくり株式会社】

- ・ミタス伊勢にあるような一覧表を写真で撮って印刷するなどして活用するなどはどうか。

【伊勢フードサービス組合】

- ・この事業によって、以前よりタクシーが配車できるようになった。以前は3、4件かけても断られるなどしていたが、今では3件目には長くても15分程度待てばタクシーが来てくれるようになったので、効果が出ていると感じる。

【二見旅館組合】

- ・20分程度待てば、だいたい来てもらえている。

【三重県タクシー協会】

- ・12月上旬のボーナス支給時期の木、金、土曜は需要が大変多くなると予想しているが、対応できるように努力していきたい。

伊勢市における夜間の タクシー増車配備

アンケートの
回答は
こちらから



タクシー利用についての

アンケート

実施中 



《増車タクシー事業者 連絡先》

タクシー事業者	電話番号
三重近鉄タクシー伊勢営業所	0596-28-3171
安全タクシー三重伊勢営業所	0596-28-8221
三交タクシー伊勢営業所	0596-28-2151

アンケート
回答者の中から
抽選で
QUOカード
プレゼント！

《実施期間》 ※調査・事業の詳細は、裏面をご覧ください。

令和5年11月30日（木）～令和6年2月10日（土）

上記期間のうち、**木・金・土曜日**の**20時～24時**

※令和5年12月21日（木）～令和6年1月13日（土）は除く

事業名：観光地（伊勢市）における夜間のタクシー増車配備の実証事業
本事業についての問い合わせ先
実施者：三重県地域連携・交通部 交通政策課（☎059-224-2622）
委託事業者：株式会社百五総合研究所（☎059-228-9105）



観光地（伊勢市）における 夜間のタクシー増車配備の実証事業

《増車タクシー事業者 連絡先》

タクシー事業者	電話番号
三重近鉄タクシー伊勢営業所	0596-28-3171
安全タクシー三重伊勢営業所	0596-28-8221
三交タクシー伊勢営業所	0596-28-2151

《アンケート調査について》

回答方法

【二次元コード】

二次元コードまたはURLよりログインしてご回答ください。

【回答ページURL】 https://questant.jp/q/23lseTaxi_Qre2nd

アンケート回答者の中から抽選で**QUOカード**プレゼント！



対象者

- ・ 対象のタクシー事業者に配車依頼のお電話をされた、個人利用者・宿泊施設・飲食店の方（配車ができなかった方も含みます）
- ・ 対象の事業者のタクシーに乗車した方

《本事業について》

三重県では、伊勢市における夜間のタクシーの充実・確保に向けて、タクシー事業者及び、伊勢市、旅館、飲食店等と連携してタクシー増車配備の実証事業を実施します。

また、伊勢市における今後のタクシー配備の参考とするため、実証事業にあわせてアンケートを実施しています。10問程度の選択式の簡単なアンケートです。よりよい環境整備をめざすため、ぜひともアンケートにご協力をお願いします。